

令和6年度
静岡県訪問看護ステーション実態調査
報 告 書

一般社団法人

静岡県訪問看護ステーション協議会

目 次

I	目的	1
II	調査概要	1
III	調査方法	1
IV	調査期間	1
V	調査結果	
1.	訪問看護ステーションの概要	
1)	設置主体	2
2)	同一法人の併設医療機関	4
3)	同一法人の併設事業	4
4)	サテライトの設置について	7
5)	看護小規模多機能型居宅介護事業所設置について	7
6)	機能強化型について	8
7)	加算等の届出状況	9
8)	職員体制	10
9)	看護職員の年齢構成	16
10)	常勤換算数と利用者数	17
11)	専門看護師・認定看護師・特定行為研修修了者在籍状況	18
12)	研修の受講状況について	19
13)	看護学生実習の受け入れ状況について	20
14)	収支状況について	21
2.	利用者の状況	
1)	利用者の年齢・性別	24
2)	保険別の利用者数・訪問回数	25
3)	介護保険利用者の内訳	27
4)	訪問看護指示書の発行元	28
5)	令和6年6月、1か月間の新規利用者について	29
6)	令和6年6月で終了した利用者数	29
7)	在宅での看取り数	30
i)	事業所規模別の看取りの状況	31
ii)	地区別の看取りの状況	32
iii)	在宅看取りの場所	33
8)	医療処置の実施状況	34
3.	対象者別対応状況	35
4.	令和5年度看護職員の就業・求人状況	40
5.	令和5年度看護職員の退職状況	42
6.	利用者からのハラスメントについて	46
7.	管理者について	47
8.	虐待防止について（3年間の経過措置）	49

令和6年度 静岡県訪問看護ステーション実態調査

I 目的

本調査は、看護職員の年齢構成や退職の原因を含む静岡県内の訪問看護ステーションの実態を把握し、今後の訪問看護ステーション活動の発展向上に役立てることを目的とする。

II 調査概要

- (1) 調査対象 静岡県内の現存する訪問看護ステーション 355 か所
(東部 126 か所、中部 114 か所、西部 115 か所)
※ 発送後 2 か所廃止

【令和4年調査時：276 か所
(東部 102 か所、中部 81 か所、西部 93 か所)】

- (2) 回収 326 件 (回収率 92.4%)
有効回収数 317 件 (89.8%)

- (3) 調査内容 ① 訪問看護ステーションの届出状況
② 訪問看護ステーションの実施状況
③ 看護職員の就業状況
④ 看護職員の退職状況
⑤ 利用者からのハラスメント
⑥ 管理者について
⑦ 虐待防止について

- III 調査方法 郵送配布・回収 (自記方式)

- IV 調査期間 令和6年5月20日～令和6年7月22日
調査基準期間：令和6年6月1日～令和6年6月30日

V 調査結果

1. 訪問看護ステーションの概要

1) 設置主体

「株式会社・有限会社・合同会社」が196か所（61.8%）と最も多く、前回調査時より48か所増えている。その内看護師、あるいはその家族が起業している事業所数は、東部で19か所、中部で19か所、西部で10か所の合計48か所で「株式会社・有限会社・合同会社」の24.4%である。前回調査より14か所増加している。医療法人は58か所（18.3%）で前回より5か所増加している。

表 1-1 医療圏別・設置主体別訪問看護ステーション数 (n=317)

医療圏	公立	日赤	医療法人	医師会	看護協会	社団・ 財団法人	社協	社福法人	農協・ 農協共済	株式・有限・ 合同会社	NPO・ 協同組合	合計
賀茂			2			1				4		7
熱海伊東			1					1	1	10		13
駿東田方	1	2	11	1		7		3	3	39		67
富士	1		7			1		1		21		31
静岡	1	1	12		1		1	3	3	43	1	66
志太榛原	2		7	1		1	1			19		31
中東遠	2		4		3			1	1	18	1	30
西部		1	14			1		11	1	42	2	72
合計	7	4	58	2	4	11	2	20	9	196	4	317

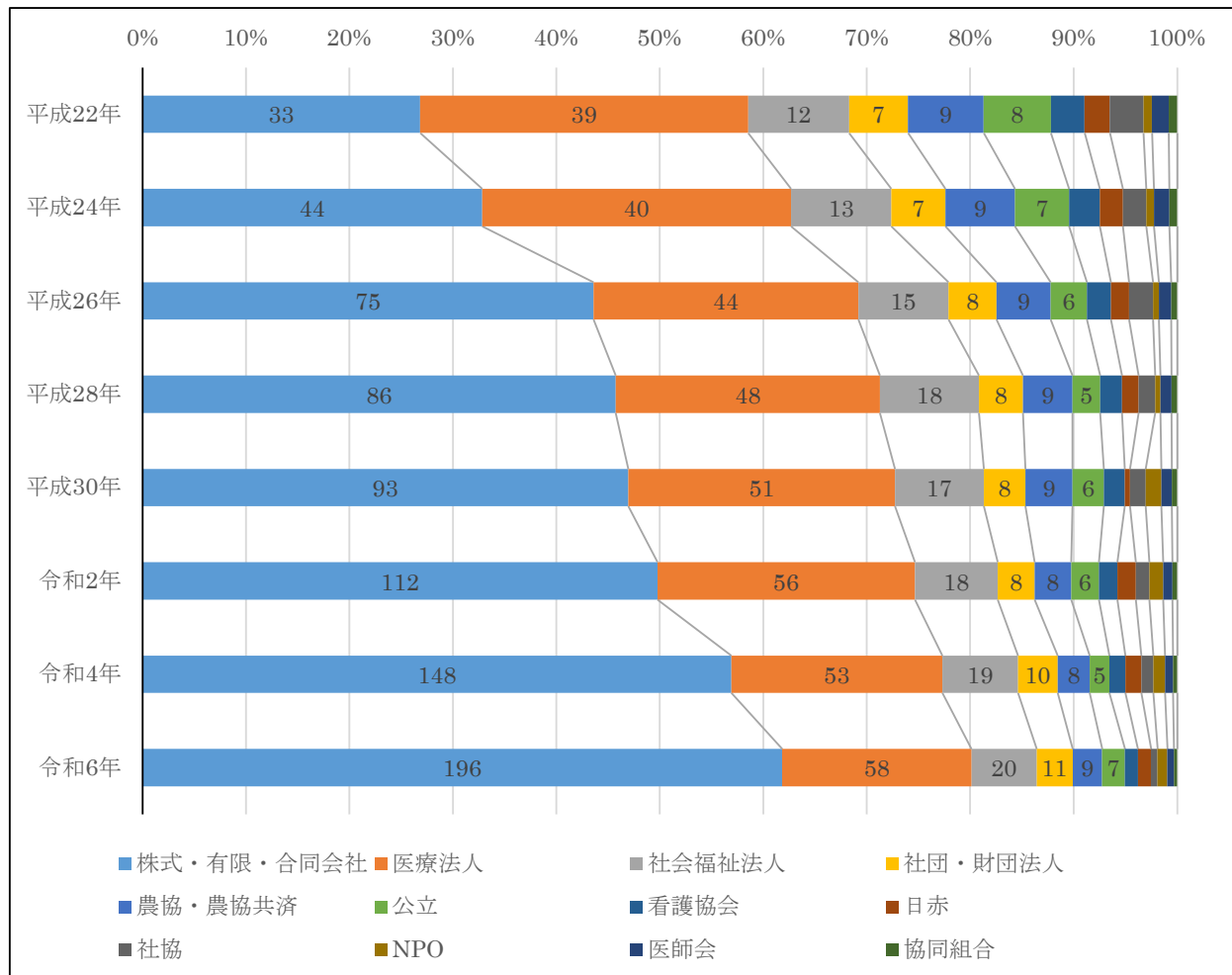
表 1-2 設置主体別訪問看護ステーション数と割合 (n=317)

	今回	
	数	割合
株式・有限・合同会社	196	61.8%
医療法人	58	18.3%
社会福祉法人	20	6.3%
社団・財団法人	11	3.5%
農協・農協共済	9	2.8%
公立	7	2.2%
看護協会	4	1.3%
日赤	4	1.3%
社会福祉協議会	2	0.6%
特定非営利活動法人	3	0.9%
郡市医師会	2	0.6%
協同組合	1	0.3%
計	317	100%

表 1-3 過去の設置主体別訪問看護ステーション数と割合

	第 7 回 (R4. 6)		第 6 回 (R2. 6)		第 5 回 (H30. 6)		第 4 回 (H28. 6)		第 3 回 (H26. 6)		第 2 回 (H24. 9)		第 1 回 (H22. 9)	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
株式・有限・合同会社	148	56.9%	112	49.8%	93	47.0%	86	45.7%	75	43.6%	44	32.6%	33	26.8%
医療法人	53	20.4%	56	24.9%	51	25.8%	48	25.5%	44	25.6%	40	29.6%	39	31.7%
社会福祉法人	19	7.3%	18	8.0%	17	8.6%	18	9.6%	15	8.7%	13	9.6%	12	9.8%
社団・財団法人	10	3.8%	8	3.6%	8	4.0%	8	4.3%	8	4.7%	7	5.2%	7	5.7%
農協・農協共済	8	3.1%	8	3.6%	9	4.5%	9	4.8%	9	5.2%	9	6.7%	9	7.3%
公立	5	1.9%	6	2.7%	6	3.0%	5	2.7%	6	3.5%	7	5.2%	8	6.5%
看護協会	4	1.5%	4	1.8%	4	2.0%	4	2.1%	4	2.3%	4	3.0%	4	3.3%
日赤	4	1.5%	4	1.8%	1	0.5%	3	1.6%	3	1.7%	3	2.2%	3	2.4%
社会福祉協議会	3	1.2%	3	1.3%	3	1.5%	3	1.6%	4	2.3%	3	2.2%	4	3.3%
特定非営利活動法人	3	1.2%	3	1.3%	3	1.5%	1	0.5%	1	0.6%	1	0.7%	1	0.8%
郡市医師会	2	0.8%	2	0.9%	2	1.0%	2	1.1%	2	1.2%	2	1.5%	2	1.6%
協同組合	1	0.4%	1	0.4%	1	0.5%	1	0.5%	1	0.6%	1	0.7%	1	0.8%
計	260	100%	225	100%	198	100%	188	100%	172	100%	135	100%	123	100%

図 1 設置主体



2) 同一法人の併設医療機関

同一法人の併設医療機関は「併設あり」が102か所（32.2%）、「併設なし」が215か所（67.8%）であった。「併設あり」のうち、病院・診療所共に併設しているのは、32か所（10.1%）、病院のみ併設が46か所（14.5%）、診療所のみが24か所（7.6%）であった。

前回調査より、併設なしの事業所が47か所増えた。

表 2-1 同一法人の併設医療機関の有無 （n=317）

		数	割合
併設有	病院	46	14.5%
	診療所	24	7.6%
	病院・診療所	32	10.1%
併設医療機関 なし		215	67.8%
計		317	100%

表 2-2 過去の同一法人の併設医療機関の有無

		第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)		第5回 (H30.6)		第4回 (H28.6)		第3回 (H26.6)		第2回 (H24.9)		第1回 (H22.9)	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
併 設 有	病院	40	15.4%	45	20.0%	38	19.2%	39	20.7%	41	23.8%	39	28.9%	44	35.8%
	診療所	21	8.1%	20	8.9%	21	10.6%	20	10.6%	15	8.7%	15	11.1%	15	12.2%
	病 院 診 療 所	31	11.9%	20	8.9%	16	8.1%	16	8.5%	23	13.4%	21	15.6%	10	8.1%
併設医療機関 なし		168	64.6%	140	62.2%	123	62.1%	113	60.1%	93	54.1%	60	44.4%	54	43.9%
計		260	100%	225	100%	198	100%	188	100%	172	100%	135	100%	123	100%

3) 同一法人の併設事業

同一法人で「併設事業あり」は、240か所（75.7%）で、前回調査より37か所増えている。「併設事業なし」は、77か所（24.3%）であった。「併設なし」の事業所が前回調査より20か所増えている。

表 3-1 同一法人の併設事業の有無 （n=317）

		数	割合
併設事業あり		240	75.7%
併設事業なし		77	24.3%
計		317	100%

表 3-2 過去の同一法人の併設事業の有無

		第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)		第5回 (H30.6)		第4回 (H28.6)		第3回 (H26.6)		第2回 (H24.6)		第1回 (H22.9)	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
併設事業あり		203	78.1%	183	81.3%	162	81.8%	152	80.9%	140	81.4%	116	85.9%	105	85.4%
併設事業なし		57	21.9%	42	18.7%	36	18.2%	36	19.1%	32	18.6%	19	14.1%	18	14.6%
計		260	100%	225	100%	198	100%	188	100%	172	100%	135	100%	123	100%

併設事業で最も多いのは、居宅介護支援事業所で 171 か所 (71.3%)、次いで訪問介護 130 か所 (54.2%)、通所介護 99 か所 (41.3%) であった。その他として、包括支援センター、住宅型有料老人ホーム、介護付き有料老人ホーム、放課後デイサービス等の併設があった。

表 4-1 併設事業の内訳 複数回答 (n=240)

事業の種類	今回	
	数	割合
居宅介護支援事業所	171	71.3%
訪問介護	130	54.2%
通所介護	99	41.3%
通所リハビリ	72	30.0%
グループホーム	69	28.8%
老人保健施設	53	22.1%
訪問リハビリ	49	20.4%
地域包括支援センター	42	17.5%
看護小規模多機能	41	17.1%
住宅型有料老人ホーム	41	17.1%
短期入所療養介護	38	15.8%
福祉用具貸与	33	13.8%
特別養護老人ホーム	32	13.3%
小規模多機能	31	12.9%
短期入所生活介護	30	12.5%
サービス付高齢者専用住宅	28	11.7%
介護付き有料老人ホーム	23	9.6%
放課後等デイサービス	20	8.3%
定期巡回・随時対応	20	8.3%
ケアハウス	18	7.5%
訪問入浴	16	6.7%
介護医療院	16	6.7%
療養通所介護	8	3.3%
その他	85	35.4%

表 4-2 過去の併設事業の内訳 複数回答

事業の 種類	第 7 回 (R4. 6)		第 6 回 (R2. 6)		第 5 回 (H30. 6)		第 4 回 (H28. 6)		第 3 回 (H26. 6)		第 2 回 (H24. 9)		第 1 回 (H22. 9)	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
居宅介護支援事業所	150	73. 9%	126	68. 9%	129	79. 6%	123	80. 9%	111	79. 3%	92	79. 3%	97	92. 4%
訪問介護	99	48. 8%	90	49. 2%	81	50. 0%	77	50. 7%	68	48. 6%	60	51. 7%	49	46. 7%
通所介護	88	43. 3%	83	45. 4%	78	48. 1%	80	52. 6%	66	47. 1%	57	49. 1%	49	46. 7%
グループホーム	63	31. 0%	37	20. 2%	34	21. 0%	32	21. 1%	29	20. 7%	23	19. 8%	18	17. 1%
通所リハビリ	61	30. 0%	56	30. 6%	53	32. 7%	54	35. 5%	48	34. 3%	46	39. 7%	43	41. 0%
訪問リハビリ	47	23. 2%	36	19. 7%	33	20. 4%	23	15. 1%	20	14. 3%	19	16. 4%	13	12. 4%
老人保健施設	45	22. 2%	40	21. 9%	36	22. 2%	36	23. 7%	36	25. 7%	37	31. 9%	28	26. 7%
短期入所生活介護	34	16. 7%	23	12. 6%	27	16. 7%	28	18. 4%	20	14. 3%	17	14. 7%	14	13. 3%
サービス付高齢者専用住宅	31	15. 3%	21	11. 5%	20	12. 3%	14	9. 2%						
特別養護老人ホーム	30	14. 8%	21	11. 5%	20	12. 3%	23	15. 1%	17	12. 1%	19	16. 4%	15	14. 3%
福祉用具貸与	28	13. 8%	20	10. 9%	22	13. 6%	22	14. 5%	20	14. 3%	15	12. 9%	9	8. 6%
短期入所療養介護	27	13. 3%	26	14. 2%	22	13. 6%	28	18. 4%	28	20. 0%	26	22. 4%	18	17. 1%
看護小規模多機能	27	13. 3%	24	13. 1%	20	12. 3%	12	7. 9%	2	1. 4%	0	0%		
小規模多機能	26	12. 8%	24	13. 1%	27	16. 7%	23	15. 1%	19	13. 6%	16	13. 8%	11	10. 5%
訪問入浴	17	8. 4%	11	6. 0%	10	6. 2%	9	5. 9%	13	9. 3%	19	16. 4%	8	7. 6%
定期巡回・随時対応	15	7. 4%	12	6. 6%	13	8. 0%	19	12. 5%	14	10. 0%				
介護医療院	13	6. 4%	10	5. 5%	0	0%								
療養通所介護	11	5. 4%	5	2. 7%	5	3. 1%	5	3. 3%	6	4. 3%	12	10. 3%	6	5. 7%
ケアハウス	9	4. 4%	8	4. 4%	4	2. 5%	8	5. 3%	6	4. 3%	8	6. 9%	9	8. 6%
その他	53	26. 1%	36	19. 7%	29	17. 9%	27	17. 8%	24	17. 1%	13	11. 2%	24	22. 9%

4) サテライトの設置について

サテライトは、39 事業所（12.3%）が設置している。設置数は、2 か所設置が 4 事業所、1 か所設置が 35 事業所で、サテライト数の合計は 43 である。

サテライト設置の意向はあるが、困難であると回答した事業所は 37 か所（11.7%）である。設置困難の理由に、22 か所が人材確保の困難をあげている。

表 5-1 サテライト設置状況（n=317）

	数	割合
既に設置	39	12.3%
設置の意向なし	241	76.0%
設置の意向はあるが困難	37	11.7%
計	317	100%

表 5-2 サテライト設置困難理由（n=37）

	数	割合
人材確保等が困難	22	59.5%
利用者増加・数年後検討	4	10.8%
開設間もない	2	5.4%
本社次第	1	2.7%
無記入	8	21.6%
計	37	100%

5) 看護小規模多機能型居宅介護事業所設置について

看護小規模多機能型居宅介護事業所は、27 事業所（8.5%）が設置している。設置数は、3 か所設置が 1 事業所、2 か所設置が 3 事業所、1 か所設置が 23 事業所で、合計 32 か所が設置されている。

看護小規模多機能型居宅介護事業所の設置の意向はあるが、困難であると回答した事業所は 24 か所（7.6%）である。設置困難の理由に、人員不足や開設して間もないという理由の他に、「市町の都市計画にない」「地域の必要性の調査が未」があった。

表 6-1 看護多機設置状況（n=317）

	数	割合
既に設置	27	8.5%
設置の意向なし	266	83.9%
設置の意向はあるが困難	24	7.6%
計	317	100%

表 6-2 看護多機設置困難理由（n=24）

	数	割合
資金や人材確保が困難	6	25.0%
開設間もない	2	8.3%
本社次第	2	8.3%
市町の都市計画にない	1	4.2%
地域のニーズ調査が未	1	4.2%
検討中	1	4.2%
無記入	11	45.8%
計	24	100%

6) 機能強化型について

機能強化型の要件を満たし届出をしている事業所は25か所（7.9％）である。
機能強化型の要件を満たしているが、届出をしていない事業所が4か所（1.3％）である。

届出をしない理由は、「看護師確保が不安定な状態である」「今年度の採用で要件を満たしたばかりで、届出は未だ」「定期的な地域に向けての相談等の実施が継続できるかの不安があるため」である。

機能強化型を目指しているが、要件を満たしていない事業所が120か所（37.9％）。
要件を満たしていない、又は届出の意向もない事業所が168か所（53.0％）であった。

表 7-1 機能強化型の届出状況（n＝317）

	数	割合
要件を満たし届出をしている	25	7.9%
要件を満たしているが届出をしていない	4	1.3%
意向はあるが、要件を満たしていない	120	37.9%
要件を満たしていない、または意向がない	168	53.0%
計	317	100%

表 7-2 機能強化型の届出をしている事業所の地区別（n＝25）

	圏域	機能強化型 1	機能強化型 2	機能強化型 3	計
東部	賀茂	0	0	0	0
	熱海・伊東	0	0	0	0
	駿東・田方	1	1	3	5
	富士	2	1	0	3
中部	静岡	0	2	2	4
	志太・榛原	0	1	1	2
西部	中東遠	0	3	1	4
	西部	3	2	2	7
合 計		6	10	9	25

7) 加算等の届出状況

加算の届出状況は、特別管理加算が最も多く、280 か所（88.3%）である。

精神科訪問看護基本療養費は 181 か所（57.1%）が届出をしており、前回調査より 40 か所増えている。

介護保険の緊急時訪問看護加算Ⅰの届出は、160 か所（50.5%）、緊急時訪問看護加算Ⅱは、103 か所（32.5%）が届出をしている。

訪問看護ベースアップ評価料（Ⅰ）は、131 か所（41.3%）が届出をしている。

表 8-1 加算の届出状況（n=317）

加算の種類	今回	
	数	割合
特別管理加算	280	88.3%
24 時間対応体制加算	277	87.4%
ターミナルケア加算	260	82.0%
精神科訪問看護基本療養費	181	57.1%
緊急時訪問看護加算（Ⅰ）	160	50.5%
緊急時訪問看護加算（Ⅱ）	103	32.5%
訪問看護ベースアップ評価料（Ⅰ）	131	41.3%
サービス提供体制強化加算	116	36.6%
看護体制強化加算	64	20.2%
専門管理加算	35	11.0%
定期巡回・随時対応型サービス連携	32	10.1%
居宅療養管理指導加算	18	5.7%
機能強化型訪問看護管理療養費 1	6	1.9%
機能強化型訪問看護管理療養費 2	10	3.2%
機能強化型訪問看護管理療養費 3	9	2.8%

表 8-2 過去の加算の届出状況

届出の有無 加算の種類	第 7 回 (R4. 6)		第 6 回 (R2. 6)		第 5 回 (H30. 6)		第 4 回 (H28. 6)		第 3 回 (H26. 6)		第 2 回 (H24. 9)		第 1 回 (H22. 9)	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
24 時間対応体制加算	232	89.2%	199	88.4%	177	89.4%	165	87.8%	148	86.0%	113	83.7%	98	79.7%
特別管理加算	231	88.8%	206	91.6%	184	92.9%	176	93.6%	161	93.6%	126	93.3%	115	93.5%
緊急時訪問看護加算	229	88.1%	202	89.8%	180	90.9%	174	92.6%	156	90.7%	121	89.6%	105	85.4%
ターミナルケア加算	213	81.9%	190	84.4%	173	87.4%	172	91.5%	153	89.0%	120	88.9%	105	85.4%
精神科訪問看護基本療養費	141	54.2%	116	51.6%	99	50.0%	81	43.1%	68	38.4%				
サービス提供体制強化加算	104	40.0%	98	43.6%	92	46.5%	98	52.1%	91	52.9%	88	65.2%	81	65.9%
看護体制強化加算	61	23.5%	33	14.7%	34	17.2%	40	21.3%						
定期巡回・随時対応型サービス連携	19	7.3%	14	6.2%	17	8.6%	25	13.3%	15	8.7%				
機能強化型訪問看護管理療養費 1	8	3.1%	5	2.2%	6	3.0%	3	1.6%	3	1.7%				
機能強化型訪問看護管理療養費 2	9	3.5%	9	4.0%	2	1.0%	5	2.7%	6	3.5%				
機能強化型訪問看護管理療養費 3	2	0.8%	5	2.2%	2	1.0%								

8) 職員体制

職員区分別では、「看護職員」が2,265人(71.8%)、「リハビリ職員」が664人(21.0%)「事務職員」が221人(7.0%)であった。前回調査より、常勤換算従事者総数は394.5人増加している。

1事業所あたりの職種別従事者数は、「看護職員」の常勤換算は5.66人で、前回調査より0.11人増加し、これまでの調査の中で最も多い。「リハビリ職員」は1.53人で、前回調査より0.19人減少している。

看護職員の常勤換算数は、前回調査時では「4.0～4.9人」が最も多かったが、今回の調査では「3.0～3.9人」が68か所(21.5%)と最も多い。「2.5～2.9人」は45か所(14.2%)と前回調査より増加している。5人未満の小規模事業所は168か所(53.0%)で、全体の5割を超えている。

表12-1と表12-2は、有料老人ホーム等に併設する事業所とそれ以外の事業所との比較である。1事業所あたりの看護職員の常勤換算数は、有料老人ホーム等に併設する事業所は10.22人に対し、それ以外の事業所は5.27人とほぼ倍に近い差があった。

表9-1 職種別職員数 令和6年6月現在 (単位：人)

	従事者数				常勤換算従事者総数	
	総数	常勤		非常勤		
		専従	兼務			
総数	3, 156	1, 615	363	1, 178	2452. 9	100%
保健師	24	11	5	8	17. 9	0. 7%
助産師	23	2	5	16	8. 2	0. 3%
看護師	2, 103	1, 029	218	856	1679. 9	68. 5%
准看護師	115	61	3	51	86. 3	3. 5%
理学療法士	432	271	66	95	322. 0	13. 1%
作業療法士	201	119	20	62	147. 0	6. 0%
言語聴覚士	31	9	10	12	15. 0	0. 6%
精神保健福祉士	6	2	1	3	4. 4	0. 2%
事務職員	221	111	35	75	172. 2	7. 0%

表9-2 過去の常勤換算従事者数 (単位：人)

	第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)		第5回 (H30.6)		第4回 (H28.6)		第3回 (H26.6)		第2回 (H24.9)		第1回 (H22.9)	
	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合	人数	構成割合
総数	2058.4	100%	1668.4	100%	1418.7	100%	1273.7	100%	1072.2	100%	838.6	100%	763.7	100%
保健師	17.8	0.9%	18.9	1.1%	11.5	0.8%	9.7	0.8%	11.2	1.0%	11.3	1.4%	7.7	1.0%
助産師	2.4	0.1%	3.1	0.2%	2.4	0.2%	2.4	0.2%	4.1	0.4%	2.1	0.2%	2.2	0.3%
看護師	1344.7	65.3%	1106.2	66.3%	958.3	67.5%	843.9	66.3%	710.5	66.3%	589.3	70.3%	544.0	71.2%
准看護師	79.1	3.8%	55.0	3.3%	50.8	3.6%	53.7	4.2%	57.0	5.3%	32.9	3.9%	34.0	4.5%
理学療法士	296.4	14.4%	230.6	13.8%	189.3	13.4%	158.3	12.7%	136.2	12.7%	102.6	12.2%	77.7	10.2%
作業療法士	137.2	6.7%	115.0	6.9%	98.2	7.0%	79.8	6.3%	54.0	5.0%	35.1	4.2%	26.0	3.4%
言語聴覚士	13.4	0.7%	10.6	0.6%	6.1	0.4%	4.5	0.4%	4.3	0.4%	1.8	0.2%	1.8	0.2%
精神保健福祉士	2.6	0.1%	3.0	0.2%										
事務職員	162.2	7.9%	126.0	7.6%	102.1	7.2%	102.1	8.6%	87.9	8.2%	58.6	7.0%	48.3	6.3%
その他	2.6	0.1%					19.3	1.5%	7.0	0.7%	4.9	0.6%	22.0	2.9%

表9-3 1事業所あたりの職種別従事者常勤換算数 (n=317、単位：人)

	今回	第7回 (R4.6)	第6回 (R2.6)	第5回 (H30.6)	第4回 (H28.6)	第3回 (H26.6)	第2回 (H24.9)	第1回 (H22.9)
総数	7.74	7.91	7.42	7.18	6.74	6.53	6.21	6.20
保健師	0.06	0.07	0.08	0.06	0.05	0.07	0.08	0.06
助産師	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02
看護師	5.30	5.17	4.92	4.84	4.49	4.13	4.33	4.42
准看護師	0.27	0.30	0.24	0.26	0.29	0.33	0.28	0.28
理学療法士	1.02	1.14	1.03	0.96	0.84	0.79	0.76	0.63
作業療法士	0.46	0.53	0.51	0.50	0.42	0.31	0.26	0.21
言語聴覚士	0.05	0.05	0.05	0.03	0.02	0.33	0.01	0.01
精神保健福祉士	0.01	0.01	0.01					
事務職員	0.54	0.62	0.56	0.52	0.51	0.51	0.43	0.39
その他		0.01			0.10	0.04	0.04	0.18

図2 1事業所あたりの職種別従事者割合 (n=317、単位：人)

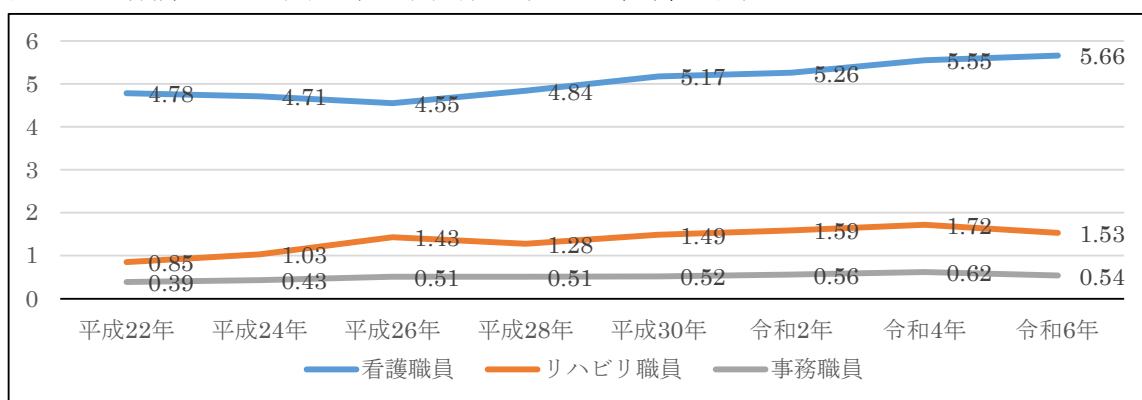
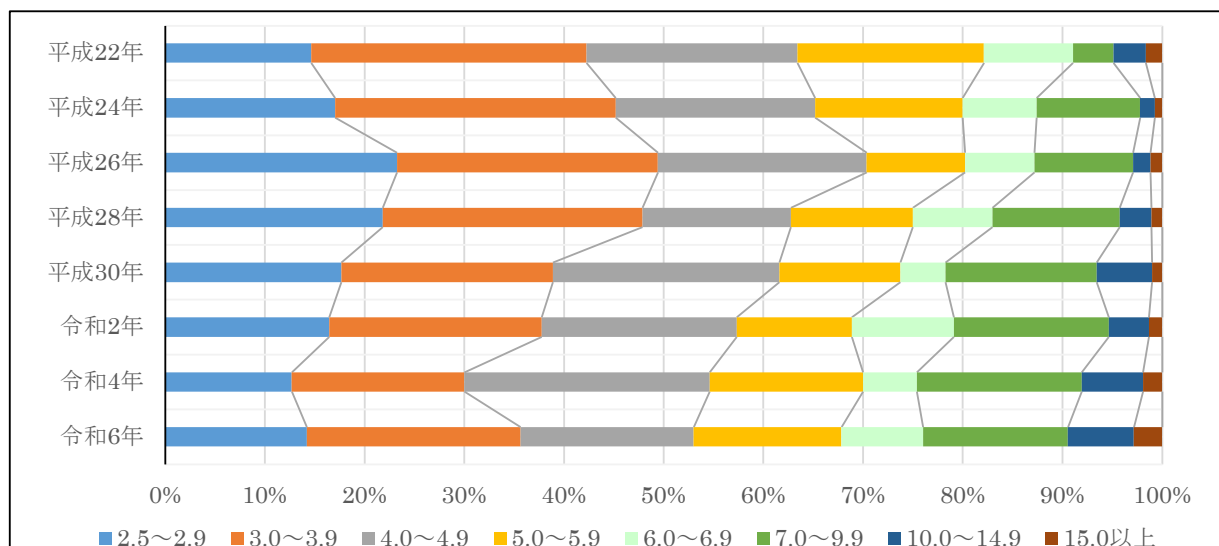


表10 看護職員常勤換算数とステーション数 (n=317)

	今回		第7回 (R4.6)	第6回 (R2.6)	第5回 (H30.6)	第4回 (H28.6)	第3回 (H26.6)	第2回 (H24.9)	第1回 (H22.9)
	数	割合							
2.5～2.9	45	14.2%	33	37	35	41	40	23	18
3.0～3.9	68	21.5%	45	48	42	49	45	38	34
4.0～4.9	55	17.4%	64	44	45	28	36	27	26
5.0～5.9	47	14.8%	40	26	24	23	17	20	23
6.0～6.9	26	8.2%	14	23	9	15	12	10	11
7.0～9.9	46	14.5%	43	35	30	24	17	14	5
10.0～14.9	21	6.6%	16	9	11	6	3	2	4
15.0以上	9	2.8%	5	3	2	2	2	1	2
計	317	100%	260	225	198	188	172	135	123

図3 看護職員常勤換算数とステーション数



地区別の看護職員の常勤換算は、全地区で前回調査より増加している。

医療圏域別看護職員の常勤換算では、賀茂圏域が3.3人と最も少なく、富士圏域が6.42人と最も多かった。熱海・伊東、駿東・田方、志太・榛原圏域では、前回調査より減少している。

表 11-1 医療圏・地区別看護職員・リハ職員常勤換算

	職種	看護師	保健師	助産師	准看護師	PT	OT	ST	看護職員／施設
	圏域								
東部	賀茂 (7)	17.5	0	0	5.3	5.0	0	0	3.30
	熱海・伊東 (13)	68.1	0	0	12.6	14.9	11.4	0.5	6.21
	駿東・田方 (67)	331.3	2.2	2.1	16.2	66.9	26.7	3.2	5.30
	富士 (31)	186.2	1.2	4.8	6.8	42.4	13.8	0	6.42
中部	静岡 (66)	339.4	4.7	0.2	11.3	87.3	30.6	5.4	5.39
	志太・榛原 (31)	149.6	1	0	6.7	21.5	11.5	0.2	5.07
西部	中東遠 (30)	183.0	0	0	2.0	21.6	9.0	3.5	6.17
	西部 (72)	404.8	8.8	1.1	25.4	62.4	44.0	2.2	6.11
合 計		1679.9	17.9	8.2	86.3	322.0	147.0	15.0	43.97

図4 医療圏別1施設当たりの看護職員の常勤換算数

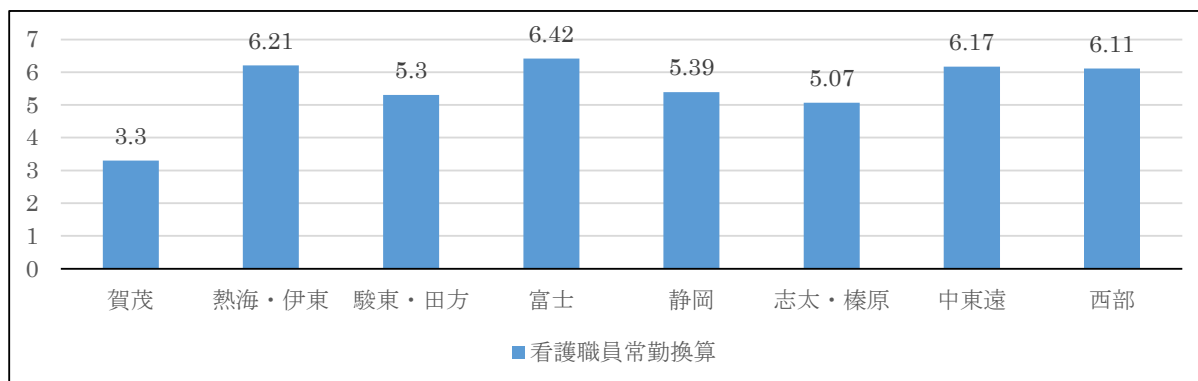


表 11-2 地区別の看護職員常勤換算の推移（平成 22 年 6 月～令和 4 年 6 月）

【 東部 】

	第 7 回 (R4. 6)	第 6 回 (R2. 6)	第 5 回 (H30. 6)	第 4 回 (H28. 6)	第 3 回 (H26. 6)	第 2 回 (H24. 9)	第 1 回 (H22. 9)
看護師	4. 99	4. 51	4. 43	3. 98	3. 69	4. 29	3. 92
保健師	0. 05	0. 07	0. 05	0. 01	0. 02	0. 01	0. 06
助産師	0. 02	0. 02	0. 01	0. 03	0. 02	0	0. 02
准看護師	0. 42	0. 40	0. 38	0. 40	0. 53	0. 40	0. 50
計	5. 48	5. 00	4. 87	4. 42	4. 26	4. 70	4. 50

【 中部 】

	第 7 回 (R4. 6)	第 6 回 (R2. 6)	第 5 回 (H30. 6)	第 4 回 (H28. 6)	第 3 回 (H26. 6)	第 2 回 (H24. 9)	第 1 回 (H22. 9)
看護師	4. 91	4. 92	4. 77	4. 46	4. 11	4. 25	4. 71
保健師	0. 05	0. 05	0. 04	0. 06	0. 06	0. 04	0. 06
助産師	0. 01	0	0. 02	0. 04	0. 05	0	0
准看護師	0. 29	0. 17	0. 29	0. 26	0. 21	0. 32	0. 27
計	5. 26	5. 14	5. 12	4. 82	4. 43	4. 61	5. 04

【 西部 】

	第 7 回 (R4. 6)	第 6 回 (R2. 6)	第 5 回 (H30. 6)	第 4 回 (H28. 6)	第 3 回 (H26. 6)	第 2 回 (H24. 9)	第 1 回 (H22. 9)
看護師	5. 57	5. 37	5. 38	5. 16	4. 66	4. 52	4. 71
保健師	0. 10	0. 13	0. 08	0. 10	0. 13	0. 18	0. 07
助産師	0	0. 01	0. 02	0	0	0. 04	0. 03
准看護師	0. 20	0. 13	0. 08	0. 14	0. 21	0. 04	0. 05
計	5. 87	5. 64	5. 56	5. 39	5. 00	4. 78	4. 86

表 12-1 有料老人ホーム等施設内のみの訪問 ST とそれ以外の ST の職種別職員数 令和 6 年 6 月現在 (単位: 人)

	総 数 (n=317)					有料老人ホーム等施設内の み訪問の ST (n=25)					それ以外の ST (n=292)				
	総 数	常勤		非 常 勤	常勤換 算従事 者数	総 数	常勤		非 常 勤	常勤換 算従事 者数	総 数	常勤		非 常 勤	常勤換 算従事 者数
		専 従	兼 務				専 従	兼 務				専 従	兼 務		
総数	3,156	1,615	363	1,178	2452.9	361	71	76	214	274.5	2,795	1,544	287	964	2178.4
保健師	24	11	5	8	17.9	0	0	0	0	0	24	11	5	8	17.9
助産師	23	2	5	16	8.2	0	0	0	0	0	23	2	5	16	8.2
看護師	2,103	1,029	218	856	1679.9	321	55	73	193	247.4	1,782	974	145	663	1432.5
准看護師	115	61	3	51	86.3	11	5	1	5	7.9	104	56	2	46	78.4
PT	432	271	66	95	322.0	9	0	1	8	4.9	423	271	65	87	317.1
OT	201	119	20	62	147.0	6	2	0	4	3.1	195	117	20	58	143.9
ST	31	9	10	12	15.0	0	0	0	0	0	31	9	10	12	15.0
精神保健福祉士	6	2	1	3	4.4	0	0	0	0	0	6	2	1	3	4.4
事務職員	221	111	35	75	172.2	14	9	1	4	11.2	207	102	34	71	161.0

表 12-2 有料老人ホーム等施設内のみの訪問 ST とそれ以外の ST の 1 事業所あたりの職員別従事者常勤換算数数

	総 数 (n=317)	有料老人ホーム等 施設内のみ訪問 (n=25)	それ以外の ST (n=292)
総数	7.74	10.99	7.47
保健師	0.06	0	0.06
助産師	0.03	0	0.03
看護師	5.30	9.90	4.91
准看護師	0.27	0.32	0.27
理学療法士	1.02	0.20	1.09
作業療法士	0.46	0.12	0.49
言語聴覚士	0.05	0	0.05
精神保健福祉士	0.01	0	0.02
事務職員	0.54	0.45	0.55

看護職員とリハ職員の割合（看護職員／看護職員＋リハ職員）

従事者の内、看護職員の割合が60%未満の事業所は38 か所（12.0%）であった。リハ職員が0 人の事業所は132 か所（41.6%）であった。

看護職員の割合が60%未満の事業所の加算の届出状況は、緊急時訪問看護加算Ⅰが14 か所（36.8%）、緊急時訪問看護加算Ⅱが21 か所（55.3%）、24 時間対応体制加算は35 か所（92.1%）、特別管理加算は36 か所（94.7%）、ターミナルケア加算は33 か所（86.8%）であった。看護体制強化加算の届出はない。

表 13 従事者のうち看護職員の割合（n=317）

	事業所数	割合
30%未満	0	0%
30～40%未満	5	1.6%
40～60%未満	33	10.4%
60～80%未満	78	24.6%
80%以上	201	63.4%
計	317	100%

図 5 従事者のうち看護職員の割合（n=317）

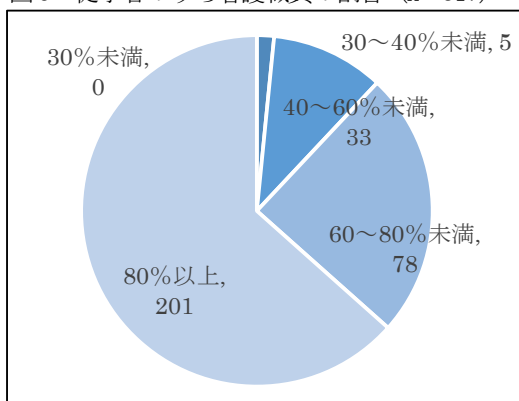
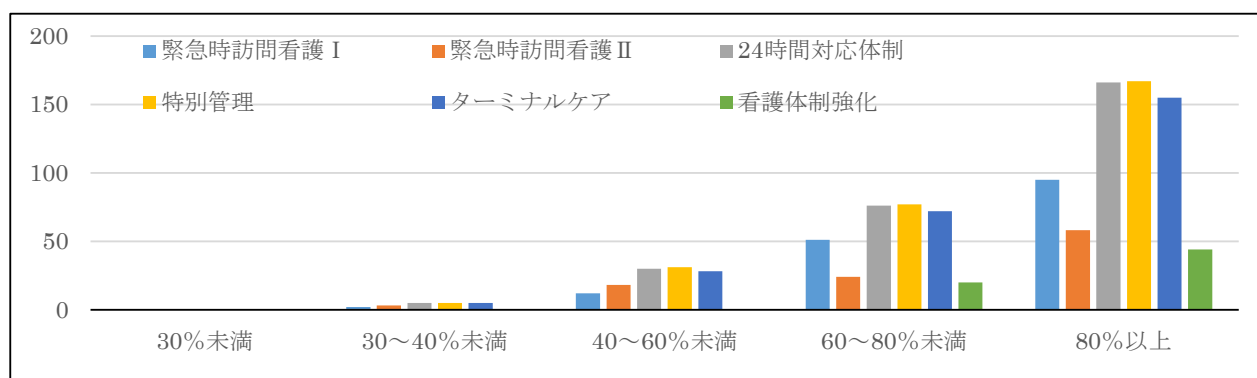


表 14 看護職員の割合と加算の届出状況（n=317）

	事業所数	緊急時 訪問看護加算Ⅰ		緊急時 訪問看護加算Ⅱ		24 時間対応 体制加算		特別管理加算		ターミナルケア 加算		看護体制 強化加算	
30%未満	0	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
30～40%未満	5	2	40.0%	3	60.0%	5	100%	5	100%	5	100%	0	0%
40～60%未満	33	12	36.4%	18	54.5%	30	90.9%	31	93.9%	28	84.8%	0	0%
60～80%未満	78	51	65.4%	24	30.8%	76	97.4%	77	98.7%	72	92.3%	20	25.6%
80%以上	201	95	47.3%	58	28.9%	166	82.6%	167	83.1%	155	77.1%	44	21.9%
計	317	160	50.5%	103	32.5%	277	87.4%	280	88.3%	260	82.0%	64	20.2%

図 6 看護職員とリハ職員の割合と、加算の届け出状況



9) 看護職員の年齢構成

訪問看護事業所看護職員の年齢構成は、21歳～77歳までが在籍し、平均年齢は、46.8歳で、前回調査より0.9歳低くなっている。

圏域別の平均年齢は、熱海・伊東と志太・榛原が45.7歳と最も低く、最も高かったのは賀茂地区で55.2歳であった。

年代別の人数は、20歳代164人(7.2%)、30歳代438人(19.3%)、40歳代702人(31.0%)、50歳代642人(28.3%)、60歳代290人(12.8%)、70歳以上29人(1.3%)である。60歳以上が319人で、全体の14.1%であった。

年齢別では、49歳が92人(4.1%)と最も多く、次いで47歳が89人(3.9%)であった。

表 15-1 看護職員の年代別従事者数 (n=2,265、単位：人)

	圏域(事業所数)	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計	平均年齢
東部	賀茂 (7)	0	1	7	6	14	1	29	55.2
	熱海・伊東 (13)	8	25	26	25	11	2	97	45.7
	駿東・田方 (67)	38	90	111	123	47	7	416	46.1
	富士 (31)	19	38	70	80	28	1	236	47.1
中部	静岡 (66)	27	89	147	129	59	5	456	47.1
	志太・榛原 (31)	17	47	54	47	25	3	193	45.7
西部	中東遠 (30)	13	32	75	65	32	4	221	48.6
	西部 (72)	42	116	212	167	74	6	617	46.6
合 計 (317)		164	438	702	642	290	29	2,265	46.8

図 7 看護職員の年代別従事者数

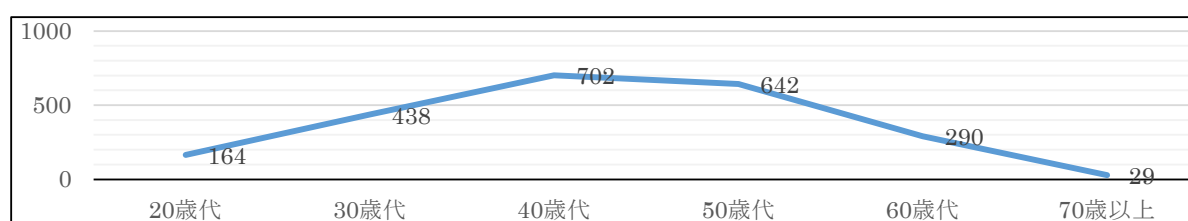
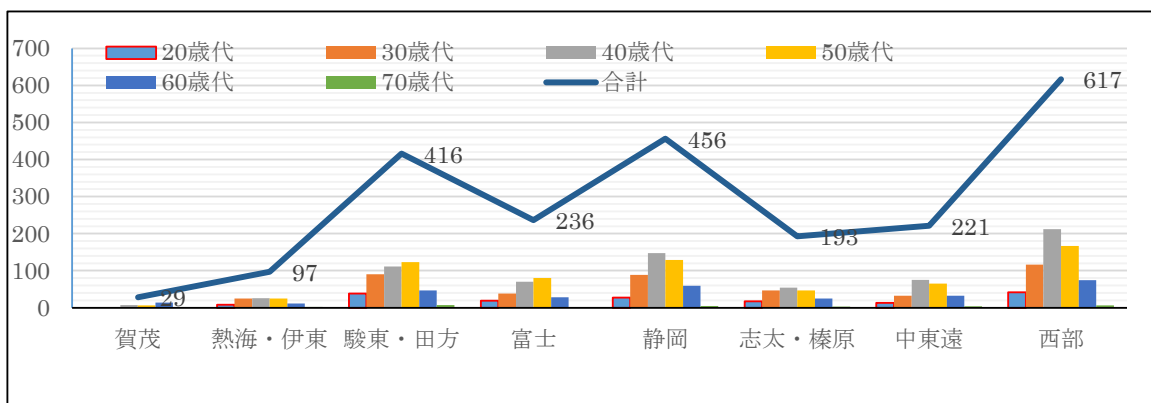


図 8 地区別看護職員の年代別従事者数



10) 常勤換算数と利用者数

317 事業所全体の職員の常勤換算数は、7.74 人で、うち看護職員の常勤換算数の平均は 5.66 人である。「利用者数 100 人以上」の事業所の看護職員の常勤換算数の平均は 7.79 人である。「利用者数 100 人未満」の事業所の看護職員の常勤換算数の平均は 4.83 人である。

「利用者 100 人以上」の事業所の中には、看護職員の常勤換算が 2.5～3.0 人と少ないところもあるが、理学療法士・作業療法士が常勤換算で 5 人在籍している。

表 16 利用者数別 (n=317)

利用者数	事業所数	割合
100 人以上	88	27.8%
100 人未満	229	72.2%
計	317	100%

表 17 全事業所常勤換算平均
(n=317)

職種	常勤換算数
保健師	0.06
助産師	0.03
看護師	5.30
准看護師	0.27
理学療法士	1.02
作業療法士	0.46
言語聴覚士	0.05
精神保健福祉士	0.01
事務職員	0.54
計	7.74

表 18 利用者 100 人以上事業所
常勤換算数の平均 (n=88)

職種	常勤換算数
保健師	0.09
助産師	0.002
看護師	7.44
准看護師	0.25
理学療法士	2.19
作業療法士	1.25
言語聴覚士	0.13
精神保健福祉士	0.02
事務職員	1.10
計	12.48

表 19 利用者 100 人未満の事業所
常勤換算数の平均 (n=229)

職種	常勤換算数
保健師	0.04
助産師	0.03
看護師	4.48
准看護師	0.28
理学療法士	0.57
作業療法士	0.16
言語聴覚士	0.01
精神保健福祉士	0.01
事務職員	0.33
計	5.91

1 1) 専門看護師・認定看護師・特定行為研修修了者の在籍状況

専門看護師、認定看護師と特定行為研修修了者は50か所の事業所に70名が在籍している。前回調査より27名増加している。

専門看護師は、「在宅看護専門看護師」3名と「慢性疾患看護専門看護師」1名が在籍している。

認定看護師は、「訪問看護認定看護師」「在宅ケア認定看護師」が合わせて12名と最も多く、「皮膚・排泄ケア認定看護師」6名、「緩和ケア認定看護師」6名、「認知症看護認定看護師」2名、「慢性心不全看護認定看護師」「慢性呼吸器疾患看護認定看護師」「糖尿病看護認定看護師」「精神科認定看護師」「乳がん看護認定看護師」「日本精神科医学会認知症認定看護師」が各1名であった。

特定行為研修については、「在宅・慢性期領域パッケージ」を17名が修了している。内2名は、追加してその他特定行為を修了している。その他特定行為区分修了者が17名いる。

表 20-1 専門看護師・認定看護師数

資 格	人数	資格	人数
在宅看護専門看護師	3	慢性疾患看護専門看護師	1
訪問看護・在宅ケア認定看護師	12	皮膚・排泄ケア認定看護師	6
緩和ケア認定看護師	6	認知症看護認定看護師	2
慢性心不全看護認定看護師	1	慢性呼吸器疾患看護認定看護師	1
糖尿病看護認定看護師	1	精神科認定看護師	1
乳がん看護認定看護師	1	日本精神科医学会認知症認定看護師	1

表 20-2 特定行為研修修了者数

特定行為区分	人数
在宅・慢性期領域パッケージ	15
在宅・慢性期パッケージ+高カロリー輸液の投与量の調整+カテーテル交換	1
在宅・慢性期パッケージ+瘻孔管理関連	1
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	8
動脈血ガス分析関連、栄養及び水便管理、創傷管理、ろう孔管理関連、呼吸器（気道確保・人工呼吸療法・長期の呼吸療法）	1
呼吸器（長期）、ろう孔管理、栄養（中心静脈）（末梢型中心静脈）、創傷管理、栄養及び水分管理、感染、血糖コントロール	1
呼吸器（長期・人工呼吸器）栄養（中心静脈）（末梢型中心静脈）、創傷管理、栄養及び水分管理、感染、血糖コントロール、精神及び神経症状に係る薬物投与	1
気管カニューレの交換、胃ろうカテーテル・胃ろうボタンの交換、褥瘡または創傷の治療における血液のない壊死組織の除去、脱水症状に対する輸液による補正、血糖コントロールに係る薬剤投与関連	1
呼吸器（気道に係る）関連、呼吸器（人工呼吸療法）呼吸時（長期呼吸療法）、ろう孔管理、循環動態に係る薬剤投与関連、栄養に係るカテーテル管理（中心・末梢）、動脈血液ガス関連、栄養及び水分管理に係る薬剤、感染に係る薬剤関連、血糖コントロール	1
特定栄養及び水分管理、精神及び神経症状	1
感染・血糖コントロール・精神及び神経症状の薬剤投与・呼吸器（人工呼吸器・気道確保）・循環器関連・術後管理・循環動態に係る薬剤	1
呼吸器（気道確保・人工呼吸療法・長期呼吸療法）、ろう孔管理、栄養カテーテル管理（中心静脈・末梢留置）、創傷管理、創部ドレーン管理、動脈血ガス、栄養水分管理、感染に係る薬剤管理、血糖コントロールに係る薬剤管理、術後疼痛管理、循環動態に係る薬剤投与	1
動脈血液ガス分析関連、栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、血糖コントロールに係る薬剤投与関連、術後疼痛管理関連	1

1 2) 研修の受講状況について

内部研修は292 か所（92.1%）が計画をしている。また、外部研修へは270 か所（85.2%）が参加計画をしている。内部研修・外部研修のいずれも計画がないと回答した事業所が9 か所（2.8%）あった。賀茂圏域1 か所、駿東・田方圏域3 か所、富士圏域2 か所、志太・榛原、中東遠、西部の各医療圏で1 か所あった。9 事業所の看護職員の常勤換算は、「2.5～3.0」が6 か所、「3.5～4.5」が3 か所である。

9 事業所のうち4 事業所は令和6 年に開設した事業所である。

研修計画がない理由は、「職員不足により時間の確保ができない」と人手不足の理由が多かったが、「今後実施していく」と前向きに検討している事業所もあった。

外部への研修先として最も多かったのは、静岡県訪問看護ステーション協議会で230 か所（72.6%）であった。次いで看護協会126 か所（39.7%）、全国訪問看護事業協会12 か所（3.8%）である。その他日本訪問看護財団、近隣の医療機関や医師会の研修会、日本精神科看護協会、市町開催の研修会等の参加計画である。

表 21 研修の受講状況 （n=317）

	内部研修		外部研修	
	数	割合	数	割合
ある	292	92.1%	270	85.2%
ない	25	7.9%	47	14.8%
計	317	100%	317	100%

図 9 研修の受講状況 （n=317）

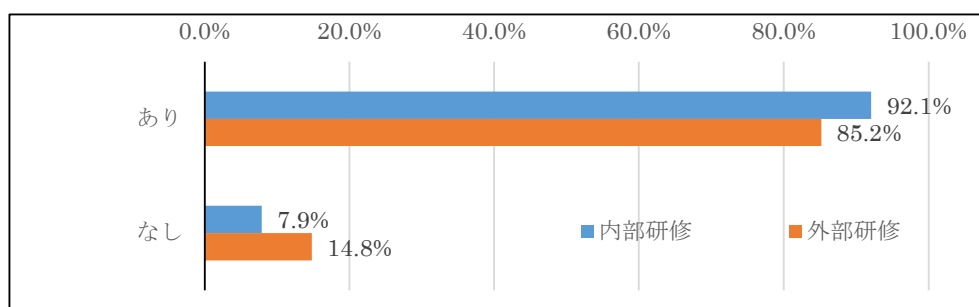


表 22 医療圏域別の研修受講状況（n＝317）

医療圏域(事業所数)			内部研修		外部研修	
			数	割合	数	割合
東 部	賀茂 (7)	ある	6	85.7%	4	57.1%
		なし	1	14.3%	3	42.9%
	熱海・伊東 (13)	ある	13	100%	13	100%
		なし	0	0%	0	0%
	駿東・田方 (67)	ある	61	91.0%	58	86.6%
		なし	6	9.0%	9	13.4%
	富士 (31)	ある	28	90.3%	25	80.6%
		なし	3	9.7%	6	19.4%
中 部	静岡 (66)	ある	59	89.4%	58	87.9%
		なし	7	10.6%	8	12.1%
	志太・榛原 (31)	ある	28	90.3%	24	77.4%
		なし	3	9.7%	7	22.6%
西 部	中東 (30)	ある	29	96.7%	26	86.7%
		なし	1	3.3%	4	13.3%
	西部 (72)	ある	68	94.4%	63	87.5%
		なし	4	5.6%	9	12.5%

1 3) 看護学生実習の受け入れ状況について

看護学生の実習については、122 か所 (38.5%) が受け入れをしている。現在実習を受けてはいないが、受ける意向がある事業所は 99 か所 (31.2%) であった。現在実習は受けていないし、今後も受ける意向はない事業所が 96 か所 (30.3%) である。実習を受け入れている事業所数は増えているが、割合としては減少している。現在は実習を受けていないが、受ける意向のある事業所が増えている。

表 23 実習の受け入れ状況（n＝317）

看護学生実習	今回		第 7 回 (R4. 6)		第 6 回 (R2. 6)		第 5 回 (H30. 6)		第 4 回 (H28. 6)	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
受けている	122	38.5%	108	41.5%	98	43.6%	96	48.5%	83	44.2%
受けていないが、受ける意向あり	99	31.2%	80	30.8%	57	25.3%	52	26.3%	64	34.0%
受けていないし、受ける意向もない	96	30.3%	72	27.7%	70	31.1%	50	25.3%	41	21.8%
計	317	100%	260	100%	225	100%	198	100%	188	100%

1 4) 収支状況について

令和5年4月～令和6年3月までの収支状況については、対象期間以降に新設された16事業所を除く301か所の内、赤字は82か所（27.2%）、黒字は174か所（57.8%）、不明が45か所（15.0%）であった。

今後の事業運営については、317か所の内、事業所拡大が81か所（25.5%）、現状維持が232か所（73.2%）、縮小が4か所（1.3%）であった。赤字であっても22か所は事業拡大を目指している。縮小するとした事業所の収支状況は、赤字が3か所であった。縮小するとした4か所の内、2か所は閉鎖した。

赤字事業所の設置後の経過年数は10年以上が最も多く、次いで多いのが開設1年以内の事業所であった。

赤字の理由として、「利用者数・訪問件数の減少」、「人件費増」が多かった。リハビリ職員が多い事業所は、「人件費増、診療報酬改定に伴う減算」を挙げている。「グループホーム設立」や「看多機と兼務」等、事業拡大によるものの他、人材確保のための「紹介業者利用による紹介料」があった。

表 24 収支状況（n=301）

収支	今回		第7回（R4.6）		第6回（R2.6）		第5回（H30.6）		第4回（H28.6）	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
赤字	82	27.2%	54	21.2%	60	27.4%	57	29.8%	58	31.7%
黒字	174	57.8%	166	65.1%	126	57.5%	101	52.9%	92	50.3%
不明	45	15.0%	35	13.7%	33	15.1%	33	17.3%	33	18.0%
計	301	100%	255	100%	219	100%	191	100%	183	100%

表 25 赤字事業所の設置後の経過年数（n=82）

経過年数	今回		第7回（R4.6）		第6回（R2.6）		第5回（H30.6）		第4回（H28.6）	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
1年未満	23	28.0%	19	35.2%	10	16.7%	15	26.3%	13	22.4%
1～2年未満	8	9.8%	4	7.4%	9	15.0%	1	1.8%	11	19.0%
2～3年未満	5	6.1%	2	3.7%	6	10.0%	6	10.5%	8	14.0%
3～4年未満	6	7.3%	5	9.3%	3	5.0%	3	5.3%	4	6.9%
4～5年未満	5	6.1%	5	9.3%	8	13.3%	6	10.5%	0	0%
5～10年未満	9	11.0%	8	14.8%	10	16.7%	6	10.5%	5	8.6%
10年以上	26	31.7%	11	20.4%	14	23.3%	20	35.1%	17	29.3%
計	82	100%	54	100%	60	100%	57	100%	58	100%

図 10 収支状況

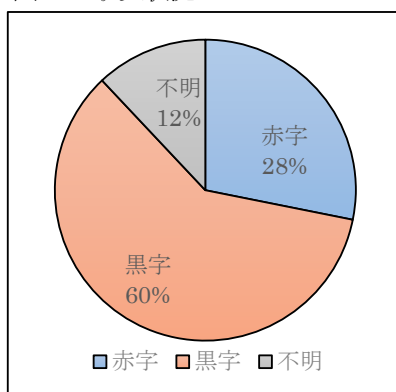


図 11 赤字事業所の設置経過年数別

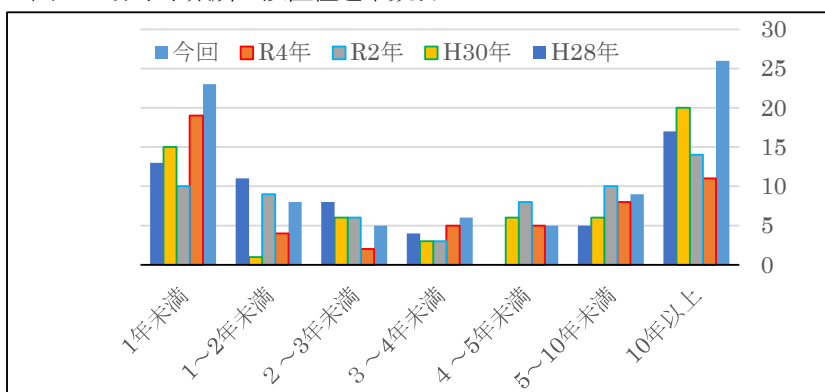


表 26 赤字事業所の利用者数（n＝82）

	今回		第7回（R4.6）		第6回（R2.6）		第5回（H30.6）		第4回（H28.6）	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
10人未満	3	3.7%	4	7.4%	4	6.7%	6	10.5%	8	13.8%
10～20人未満	9	11.0%	3	5.6%	4	6.7%	4	7.0%	8	13.8%
20～30人未満	7	8.5%	7	13.0%	11	18.3%	11	19.3%	9	15.5%
30～40人未満	8	9.7%	8	14.8%	4	6.7%	8	14.0%	5	8.6%
40～50人未満	8	9.7%	7	13.0%	5	8.3%	5	8.8%	4	6.9%
50～100人未満	26	31.7%	16	29.6%	23	38.3%	16	28.1%	22	37.9%
100人以上	21	25.6%	9	16.7%	9	15.0%	7	12.3%	2	3.5%
計	82	100%	54	100%	60	100%	57	100%	58	100%

図 12 赤字事業所の利用者数

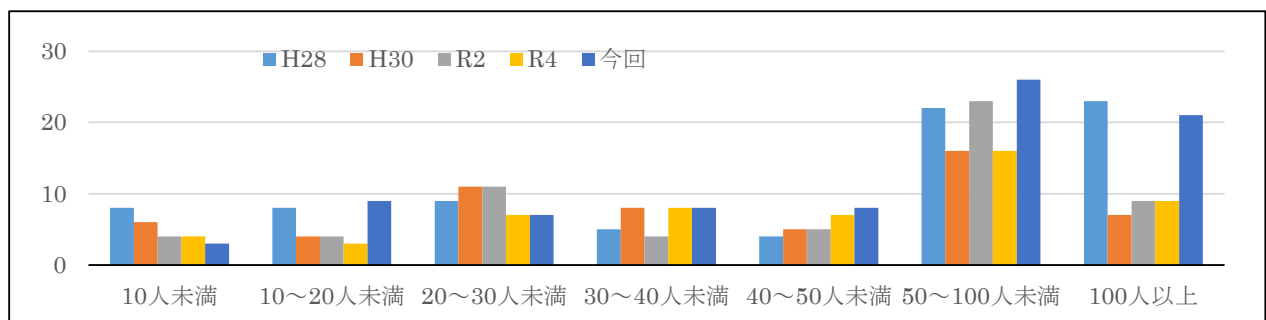


表 27 赤字事業所の看護職員の常勤換算数（n＝82）

	今回		第7回（R4.6）		第6回（R2.6）		第5回（H30.6）		第4回（H28.6）	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
2.5～2.9	13	15.9%	8	14.8%	15	25.0%	18	31.6%	21	36.2%
3.0～3.9	20	24.4%	13	24.1%	14	23.3%	17	29.8%	17	29.3%
4.0～4.9	15	18.3%	19	35.2%	11	18.3%	12	21.1%	9	15.5%
5.0～5.9	14	17.1%	6	11.1%	6	10.0%	3	5.3%	6	10.3%
6.0～6.9	8	9.7%	1	1.9%	4	6.7%	1	1.8%	1	1.7%
7.0～9.9	8	9.7%	5	9.3%	9	15.0%	4	7.0%	2	3.5%
10.0～14.9	1	1.2%	1	1.9%	1	1.7%	2	3.5%	2	3.5%
15.0人以上	3	3.7%	1	1.9%	0	0%	0	0%	0	0%
計	82	100%	54	100%	60	100%	57	100%	58	100%

図 13 赤字事業所の看護職員の常勤換算数

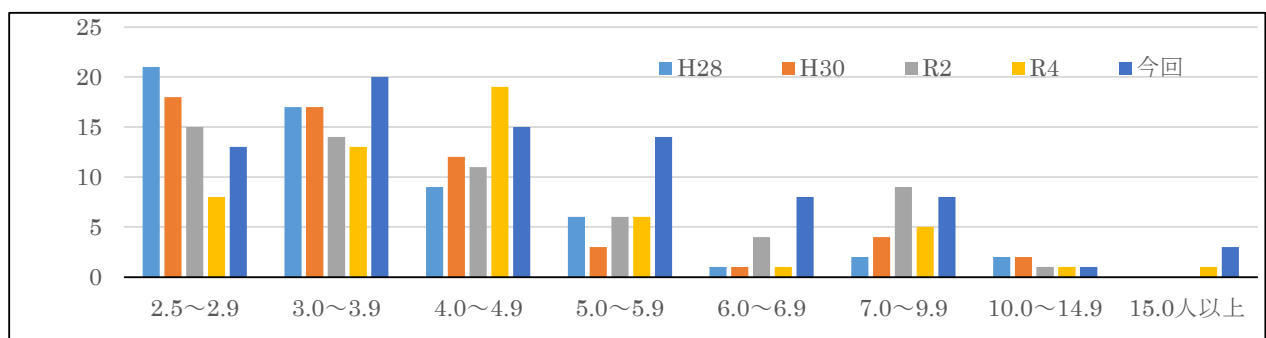


図14 看護職員の常勤換算別にみた収支状況

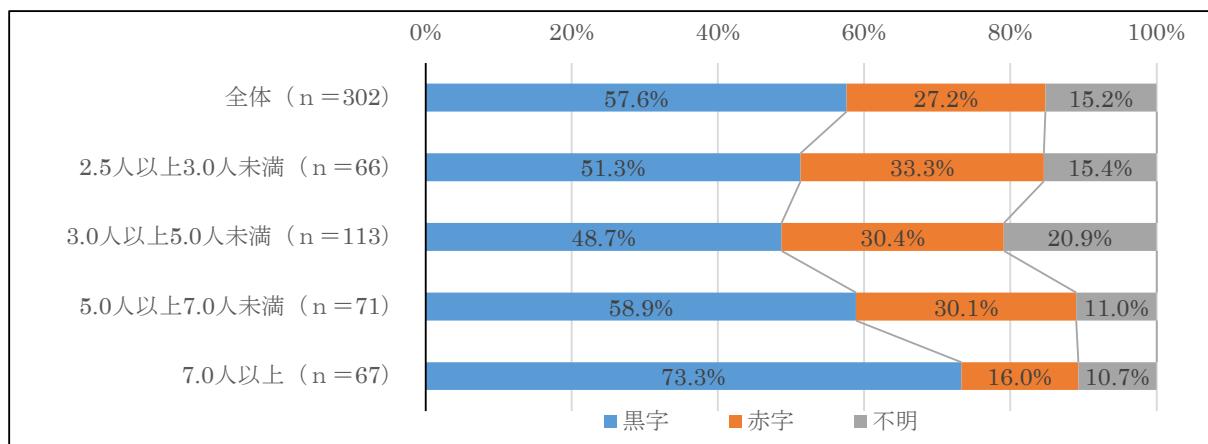
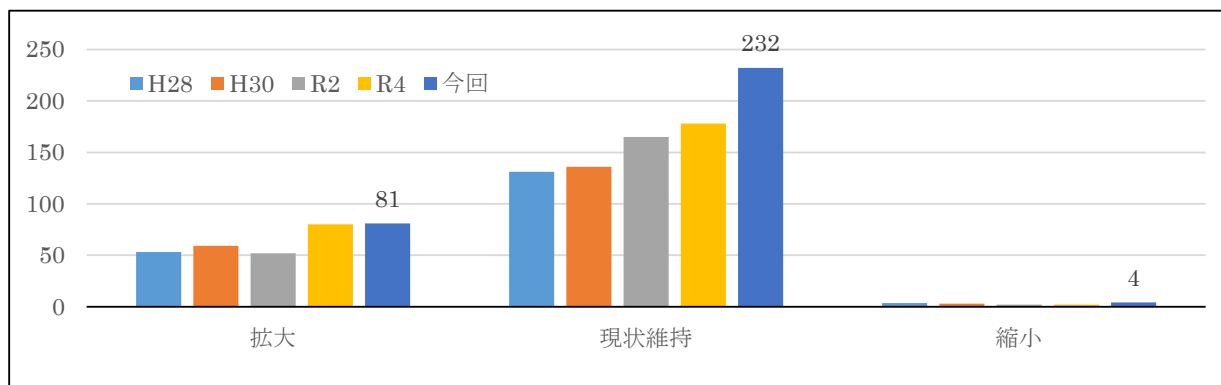


表28 今後の事業の運営 (n=317)

	今回		第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)		第5回 (H30.6)		第4回 (H28.6)	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
拡大	81	25.5%	80	30.8%	52	23.7%	59	29.8%	53	31.7%
現状維持	232	73.2%	178	68.5%	165	75.3%	136	68.7%	131	50.3%
縮小	4	1.3%	2	0.8%	2	0.9%	3	1.5%	4	18.0%
計	317	100%	260	100%	219	100%	198	100%	188	100%

図15 今後の運営



2. 利用者の状況（令和6年6月1日～6月30日の1か月）

1) 利用者の年齢・性別

令和6年6月の1か月間の訪問看護利用者総数は、25,040人で前回調査より2,403人増加している。男女比率は、男性10,997人（43.9%）、女性14,043人（56.1%）で、前回調査とほぼ同じ割合である。これまでの調査同様、0～15歳と、40～74歳は男性利用者が若干多いが、75歳以上では圧倒的に女性の利用者が多い。年齢別では、75歳～99歳が16,209人で最も多く、訪問看護利用者全体の64.7%を占めている。

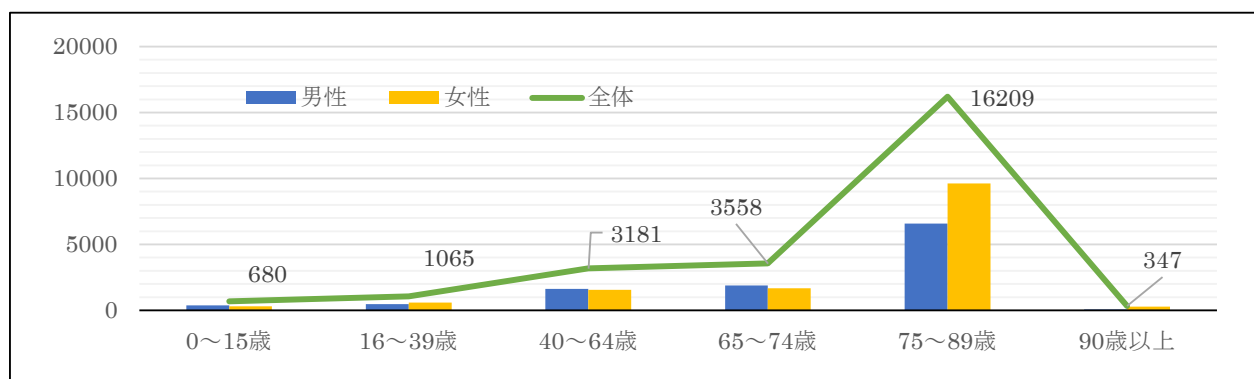
表 29-1 利用者の年齢別・性別人数

	男性	女性	利用者総数		第7回（R4.6）		第6回（R2.6）	
	人数	人数	人数	割合	人数	割合	人数	割合
0～15歳	382	298	680	2.7%	461	2.0%	304	1.9%
16～39歳	471	594	1,065	4.3%	776	3.4%	398	2.5%
40～64歳	1,635	1,546	3,181	12.7%	2,816	12.4%	1,768	11.1%
65～74歳	1,874	1,684	3,558	14.2%	3,477	15.4%	2,545	16.0%
75～99歳	6,576	9,633	16,209	64.7%	14,806	65.4%	10,660	67.2%
100歳以上	59	288	347	1.4%	301	1.3%	193	1.2%
計	10,997	14,043	25,040	100%	22,637	100%	15,868	100%

表 29-2 過去の利用者の年齢・性別人数（平成22年～平成30年）

年齢	第5回（H30.6）		第4回（H28.6）		第3回（H26.6）		第2回（H24.9）		第1回（H22.9）	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
0～15歳	304	1.9%	223	1.6%	188	1.6%	150	1.5%	102	1.1%
16～39歳	398	2.5%	282	2.1%	238	2.0%	172	1.7%	157	1.8%
40～64歳	1,768	11.1%	492	10.9%	1,315	11.1%	1,050	10.6%	978	11.0%
65～74歳	2,545	16.0%	2,215	16.3%	2,031	17.1%	1,684	16.9%	1,599	18.0%
75～89歳	10,660	67.2%	9,244	67.9%	6,000	50.5%	5,148	51.8%	4,558	51.2%
90歳以上	193	1.2%	160	1.2%	2,098	17.7%	1,745	17.5%	1,500	16.9%
計	15,868	100%	13,616	100%	11,870	100%	9,949	100%	8,894	100%

図 16 利用者の年齢別・性別人数



2) 保険別の利用者数・訪問回数

介護保険・医療保険の利用者数は前回調査より増えている。

保険別の利用者数は、介護保険が 16,072 人 (64.2%)、医療保険が 8,763 人 (35.0%) であった。

保険別の訪問回数は、介護保険 87,017 回 (45.1%)、医療保険 104,113 回 (54.0%) であった。

医療保険の利用者数・利用回数の割合は、調査の度に増加している。今回の調査では訪問回数全体の過半数を占めている。

有料老人ホーム等施設内のみの訪問看護事業所の保険別利用者の 732 人 (86.6%) は医療保険であった。また訪問回数は 41,354 回で、医療保険の訪問回数全体の約 4 割を占める。

表 30-1 保険別利用者数 (人数)

保険別	今回		第 7 回 (R4. 6)		第 6 回 (R2. 6)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
介護保険	16,072	64.2%	15,525	68.6%	13,547	71.2%
医療保険	8,763	35.0%	6,974	30.8%	5,337	28.0%
その他	205	0.8%	133	0.6%	146	0.8%
計	25,040	100%	22,632	100%	19,030	100%

表 30-2 過去の保険別利用者数 (平成 22 年～平成 30 年)

保険別	第 5 回 (H30. 6)		第 4 回 (H28. 6)		第 3 回 (H26. 6)		第 2 回 (H24. 9)		第 1 回 (H22. 9)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
介護保険	11,648	73.4%	10,404	76.4%	9,107	76.7%	7,987	80.3%	7,206	81.0%
医療保険	4,073	25.7%	3,107	22.8%	2,670	22.5%	1,879	18.9%	1,656	18.6%
その他	147	0.9%	105	0.8%	93	0.8%	83	0.8%	32	0.4%
計	15,868	100%	13,616	100%	11,870	100%	9,949	100%	8,894	100%

表 31-1 保険別訪問回数 (回数)

保険別	訪問看護回数		第 7 回 (R4. 6)		第 6 回 (R2. 6)	
	回数	割合	回数	割合	回数	割合
介護保険	87,017	45.1%	89,970	59.4%	80,983	65.1%
医療保険	104,113	54.0%	60,389	39.9%	42,858	34.4%
その他	1,829	0.9%	1,092	0.7%	622	0.5%
計	192,959	100%	151,451	100%	124,463	100%

表 31-2 過去の保険別訪問回数 (平成 22 年～平成 30 年)

保険別	第 5 回 (H30. 6)		第 4 回 (H28. 6)		第 3 回 (H26. 6)		第 2 回 (H24. 9)		第 1 回 (H22. 9)	
	回数	割合	回数	割合	回数	割合	回数	割合	回数	割合
介護保険	69,843	70.3%	63,714	73.4%	51,801	72.7%	44,054	76.5%	38,548	76.1%
医療保険	28,820	29.0%	22,454	25.9%	18,849	26.5%	13,282	23.0%	11,975	23.6%
その他	653	0.7%	591	0.7%	547	0.8%	290	0.5%	134	0.3%
計	99,316	100%	86,759	100%	71,197	100%	57,626	100%	50,657	100%

図 17 保険別利用者数図

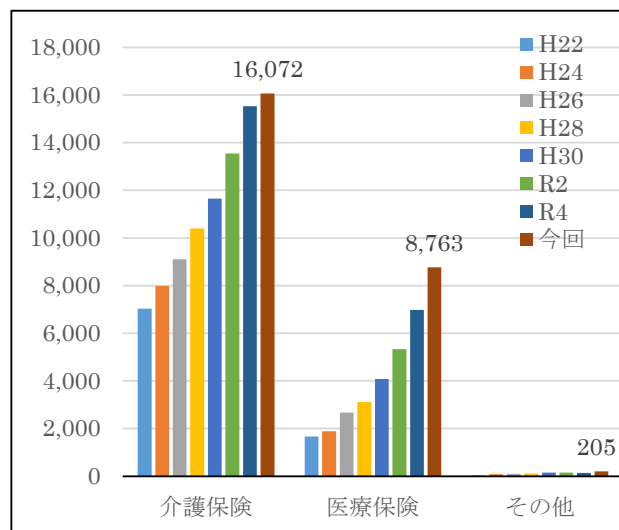


図 18 保険別訪問回数

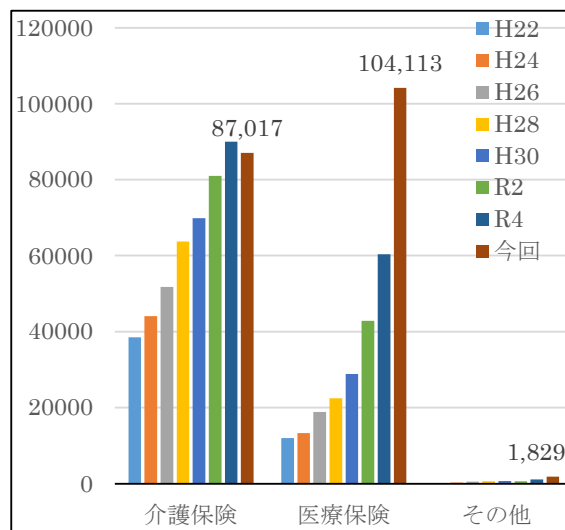
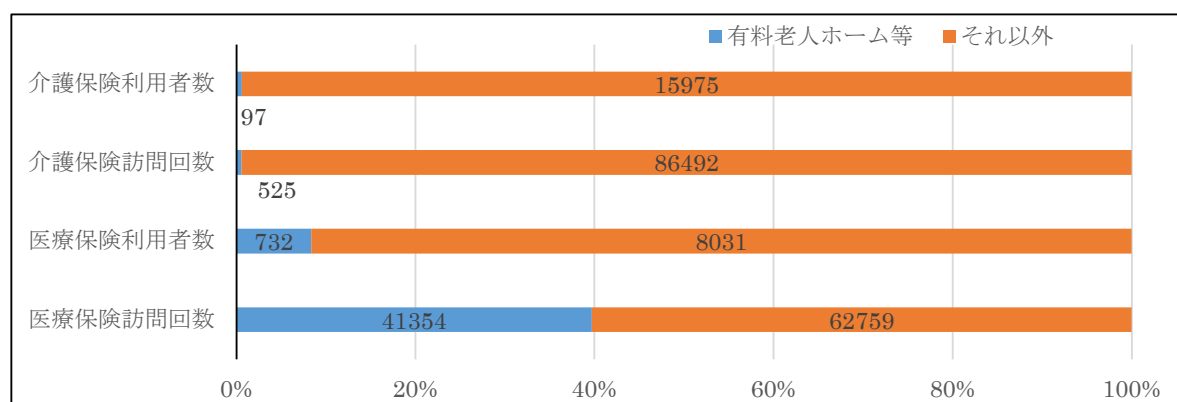


表 32 有料老人ホーム等施設内のみの訪問 ST とそれ以外の ST の保険別利用者数と訪問回数

	総 数 (n=317)			有料老人ホーム等 施設内のみ訪問 (n=25)		それ以外の ST (n=292)	
介護保険	利用者数	16,072	100%	97	0.6%	15,975	99.4%
	訪問回数	87,017	100%	525	0.6%	86,492	99.4%
医療保険	利用者数	8,763	100%	732	8.4%	8,031	91.6%
	訪問回数	104,113	100%	41,354	39.7%	62,759	60.3%
その他	利用者数	205	100%	16	7.8%	189	92.2%
	訪問回数	1,829	100%	919	50.2%	910	49.8%

図 19 有料老人ホーム等施設内のみの訪問 ST とそれ以外の ST の保険別利用者数と訪問回数



3) 介護保険利用者の内訳

介護保険の利用者を介護度別でみると、前回の調査同様、要介護1が3,816人（23.7%）と最も多い。要介護2～3の利用者は微増である。要介護4～5の訪問者数は減少している。また、要介護2～5の訪問回数は、いずれも減少している。

表 33-1 介護保険の介護度別利用者数

介護度	今回		第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
要支援1・2	2,831	17.6%	2,586	16.7%	2,228	16.4%
要介護1	3,816	23.7%	3,582	23.1%	3,128	23.1%
要介護2	3,495	21.7%	3,369	21.7%	2,836	20.9%
要介護3	2,234	13.9%	2,189	14.1%	1,822	13.4%
要介護4	2,112	13.1%	2,137	13.8%	1,844	13.6%
要介護5	1,584	9.9%	1,662	10.7%	1,689	12.5%
計	16,072	100%	15,525	100%	13,547	100%

表 33-2 過去の介護保険の介護度別利用者数（平成22年～平成30年）

介護度	第5回 (H30.6)		第4回 (H28.6)		第3回 (H26.6)		第2回 (H24.9)		第1回 (H22.9)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
要支援1・2	1,792	15.4%	1,388	13.3%	1,039	11.4%	681	8.5%	552	7.8%
要介護1	2,604	22.4%	2,067	19.9%	1,635	18.0%	1,213	15.2%	911	12.8%
要介護2	2,340	20.1%	2,064	19.8%	1,691	18.6%	1,436	18.0%	1,176	16.5%
要介護3	1,570	13.5%	1,511	14.5%	1,352	14.8%	1,260	15.8%	1,154	16.2%
要介護4	1,771	15.2%	1,673	16.1%	1,595	17.5%	1,478	18.5%	1,456	20.4%
要介護5	1,571	13.5%	1,701	16.4%	1,795	19.7%	1,919	24.0%	1,875	26.3%
計	11,648	100%	10,404	100%	9,107	100%	7,987	100%	7,124	100%

図 20 介護度別利用者数

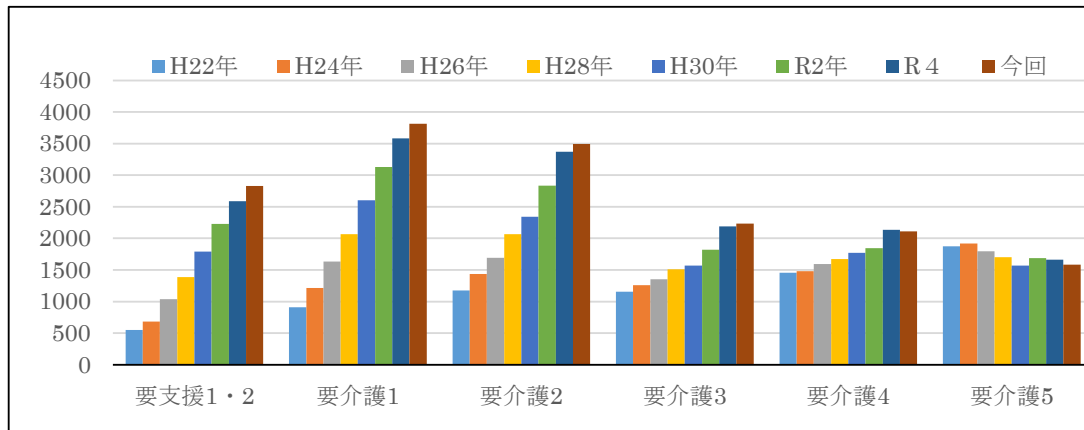


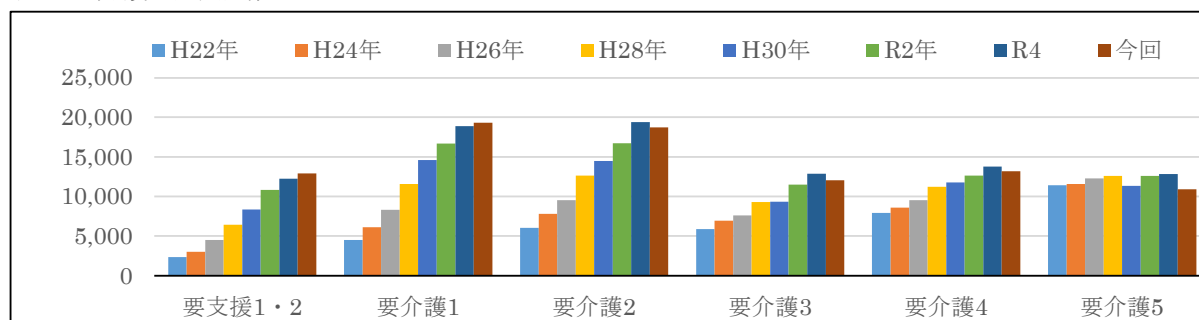
表 34-1 介護保険の介護度別訪問回数

介護度	今回		第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)	
	回数	割合	回数	割合	回数	割合
要支援1・2	12,900	14.8%	12,231	13.6%	10,812	13.4%
要介護1	19,299	22.2%	18,888	21.0%	16,693	20.6%
要介護2	18,714	21.5%	19,397	21.6%	16,722	20.6%
要介護3	12,041	13.8%	12,857	14.3%	11,503	14.2%
要介護4	13,174	15.1%	13,785	15.3%	12,649	15.6%
要介護5	10,889	12.5%	12,812	14.3%	12,604	15.6%
計	87,017	100%	89,970	100%	80,983	100%

表 34-2 過去の介護保険の介護度別訪問回数（平成22年～平成30年）

介護度	第5回 (H30.6)		第4回 (H28.6)		第3回 (H26.6)		第2回 (H24.9)		第1回 (H22.9)	
	回数	割合	回数	割合	回数	割合	回数	割合	回数	割合
要支援1・2	8,353	12.0%	6,421	10.1%	4,506	8.7%	3,024	6.9%	2,340	6.2%
要介護1	14,616	20.9%	11,577	18.2%	8,316	16.1%	6,123	13.9%	4,505	11.8%
要介護2	14,466	20.7%	12,620	19.8%	9,521	18.4%	7,816	17.7%	6,037	15.8%
要介護3	9,326	13.4%	9,284	14.6%	7,608	14.7%	6,949	15.8%	5,879	15.4%
要介護4	11,759	16.8%	11,214	17.6%	9,545	18.4%	8,582	19.5%	7,931	20.8%
要介護5	11,323	16.2%	12,598	19.8%	12,286	23.7%	11,560	26.2%	11,409	30.0%
計	69,843	100%	63,714	100%	51,782	100%	44,054	100%	38,101	100%

図 21 介護別訪問回数



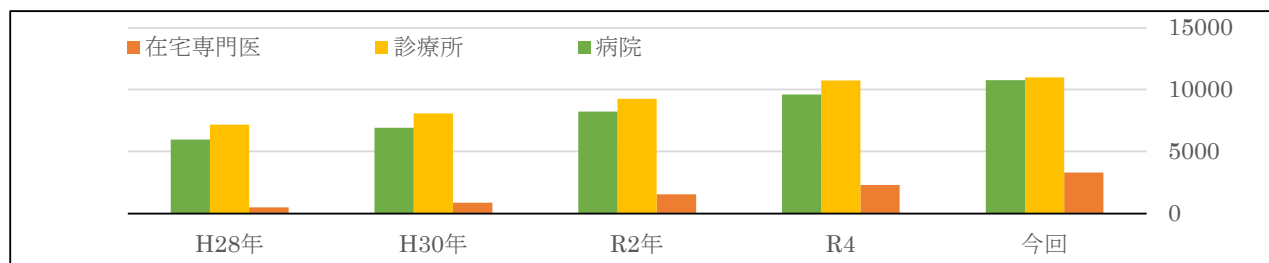
4) 訪問看護指示書の発行元

令和6年6月に訪問した利用者の訪問看護指示書の発行元は、病院が10,752人(42.9%)、診療所が10,990人(43.9%)、在宅専門医が3,298人(13.2%)で、前回調査とほぼ同じ割合であるが、在宅専門医からの指示書が増加している。

表 35 訪問看護指示書発行元

発行元	今回		第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)		第5回 (H30.6)		第4回 (H28.6)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
病院	10,752	42.9%	9,616	42.5%	8,231	43.3%	6,914	43.6%	5,953	43.7%
診療所	10,990	43.9%	10,724	47.4%	9,262	48.7%	8,079	50.9%	7,163	52.6%
在宅専門医	3,298	13.2%	2,297	10.1%	1,537	8.1%	875	5.5%	500	3.7%
計	25,040	100%	22,637	100%	19,030	100%	15,868	100%	13,616	100%

図 22 訪問看護指示書発行元



5) 令和6年6月、1か月間の新規利用者について

新規利用者数は、1,380 人であった。新規利用者が0の事業所は30 か所 (9.5%) であった。

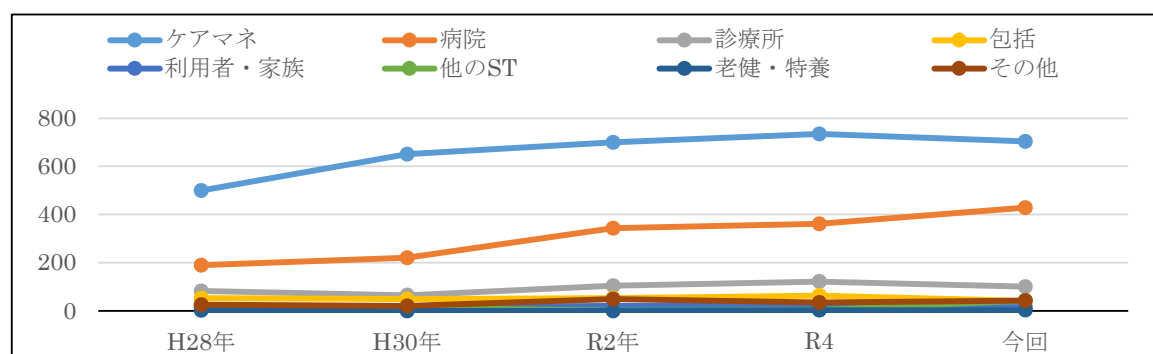
精神に特化する事業所で、30 件以上の新規利用者がいた事業所が1 か所あった。

依頼の紹介先は、居宅介護支援事業所が 704 人 (51.0%) で最も多い。次いで病院からの紹介が 429 人 (31.1%)、診療所からの紹介は 101 人 (7.3%) であった。その他、地域包括支援センターからの紹介や他の訪問看護事業所からの紹介、利用者・家族からの紹介があった。

表 36 新規依頼の紹介先 (n=1,380)

紹介先	今回		第7回(R4.6)		第6回(R2.6)		第5回(H30.6)		第4回(H28.6)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
居宅介護支援事業所	704	51.0%	735	54.6%	700	55.1%	650	62.9%	500	56.1%
病院	429	31.1%	361	26.8%	343	27.0%	221	21.4%	190	21.3%
診療所	101	7.3%	122	9.1%	104	8.2%	65	6.3%	82	9.3%
地域包括支援センター	42	3.0%	64	4.8%	52	4.1%	49	4.7%	53	5.9%
利用者・家族	16	1.2%	24	1.8%	21	1.7%	16	1.6%	18	2.0%
他のステーション	43	3.1%	3	0.2%	2	0.2%	12	1.2%	21	2.4%
老健・特養	3	0.2%	3	0.2%	0	0%	0	0%	2	0.2%
その他	42	3.0%	35	2.6%	49	3.9%	21	2.0%	25	2.8%
計	1,380	100%	1,347	100%	1,271	100%	1,034	100%	891	100%

図 23 新規依頼の紹介先



6) 令和6年6月で終了した利用者数

令和6年6月で終了した利用者数は、1,083 人であった。10 人以上が終了した事業所が24 か所 (7.6%) あった。終了した利用者数が0の事業所は64 か所 (20.2%) であった。

7) 在宅での看取り数

令和6年4月以降に新設された16か所の事業所を除く301か所の事業所の内、看取りを行った事業所は、236か所（78.4%）であった。令和5年度中の在宅での看取り数は、4,321件であった。

看取り数11～15件の事業所が47か所と最も多く、次いで21～30件の看取りを行っている事業所が43か所あった。100件を超える事業所が1か所あった。

看取り0の事業所は65か所（21.6%）で、前回調査より増加している。65か所の内の25か所は精神に特化した事業所である。

表 37 在宅看取り数の推移

	今回	R3 年度	R 元年度	H29 年度	H27 年度	H25 年度	H23 年度	H21 年度
ST 数	301	255	219	191	183	152	135	123
看取り数	4,321	3,971	2,632	2,094	1,901	1,699	1,382	1,299

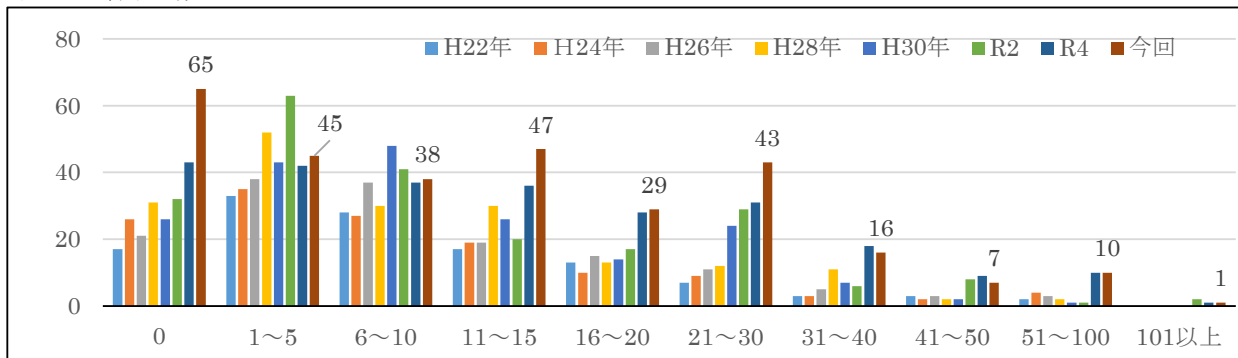
表 38-1 看取り数（n=301）

看取り数	今回		第7回（R4.6）		第6回（R2.6）		第5回（H30.6）	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
0	65	21.6%	43	16.9%	32	14.6%	26	13.6%
1～5	45	15.0%	42	16.5%	63	28.8%	43	22.5%
6～10	38	12.6%	37	14.5%	41	18.7%	48	25.1%
11～15	47	15.6%	36	14.1%	20	9.1%	26	13.6%
16～20	29	9.6%	28	11.0%	17	7.8%	14	7.3%
21～30	43	14.3%	31	12.2%	29	13.2%	24	12.6%
31～40	16	5.3%	18	7.1%	6	2.7%	7	3.7%
41～50	7	2.3%	9	3.5%	8	3.7%	2	1.1%
51～100	10	3.3%	10	3.9%	1	0.5%	1	0.5%
101 以上	1	0.3%	1	0.4%	2	0.9%	0	0%
計	301	100%	255	100%	219	100%	191	100%

表 38-2 過去の看取り数の推移（平成22年～平成28年）

看取り数	第4回（H28.6）		第3回（H26.6）		第2回（H24.9）		第1回（H22.9）	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
0	31	16.9%	21	13.8%	26	19.3%	17	13.8%
1～5	52	28.4%	38	25.0%	35	25.9%	33	26.9%
6～10	30	16.4%	37	24.3%	27	20.0%	28	22.8%
11～15	30	16.4%	19	12.5%	19	14.1%	17	13.8%
16～20	13	7.1%	15	9.9%	10	7.4%	13	10.6%
21～30	12	6.6%	11	7.2%	9	6.6%	7	5.7%
31～40	11	6.0%	5	3.3%	3	2.2%	3	2.4%
41～50	2	1.1%	3	2.0%	2	1.5%	3	2.4%
51 以上	2	1.1%	3	2.0%	4	3.0%	2	1.6%
計	183	100%	152	100%	135	100%	123	100%

図24 看取り数



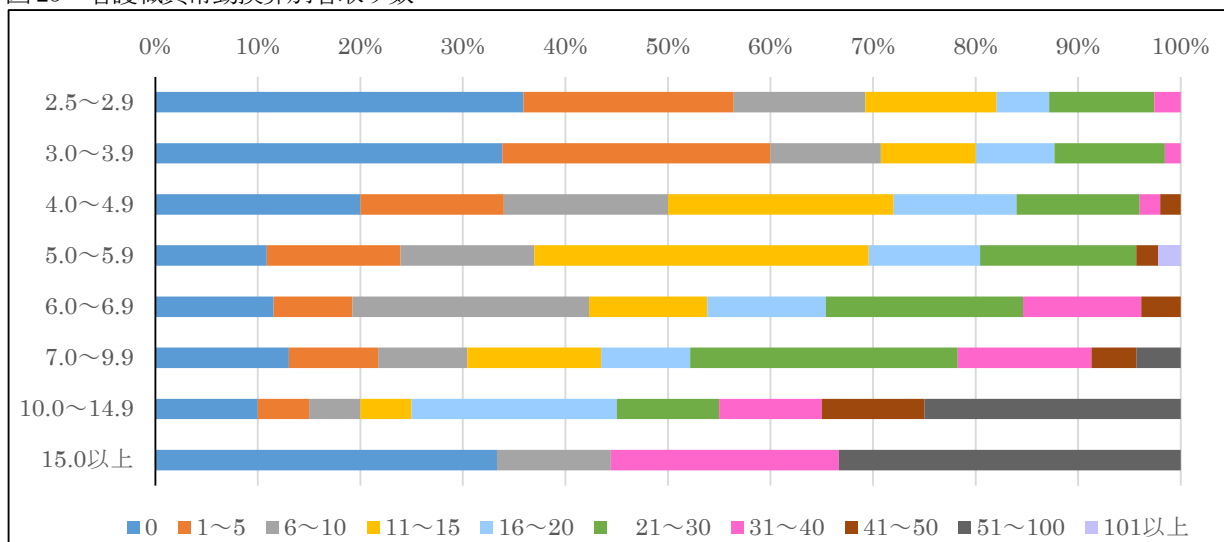
i) 事業所規模別の看取りの状況

100 件以上の看取りを行っている事業所が 1 か所あり、看護職員の常勤換算数は、5.9 人であった。常勤換算数 2.5 人で 29 件、同じく 2.5 人で 35 件の看取りを行っている事業所が各 1 か所あった。常勤換算 5 人以上で看取り 0 の事業所 19 か所のうち、精神に特化した事業所が 9 か所、有料老人ホーム等の施設内のみの訪問看護事業所 5 か所あった。

表 39 看護職員常勤換算別看取り数 (n=301)

常勤換算	看取り数 (令和 5 年度中)										計
	0	1~5	6~10	11~15	16~20	21~30	31~40	41~50	51~99	100 以上	
2.5~2.9	14	8	5	5	2	4	1	0	0	0	39
3.0~3.9	22	17	7	6	5	7	1	0	0	0	65
4.0~4.9	10	7	8	11	6	6	1	1	0	0	50
5.0~5.9	5	6	6	15	5	7	0	1	0	1	46
6.0~6.9	3	2	6	3	3	5	3	1	0	0	26
7.0~9.9	6	4	4	6	4	12	6	2	2	0	46
10.0~14.9	2	1	1	1	4	2	2	2	5	0	20
15.0 以上	3	0	1	0	0	0	2	0	3	0	9
計	65	45	38	47	29	43	16	7	10	1	301

図25 看護職員常勤換算別看取り数



ii) 地区別の看取りの状況

看取り数を地区別でみると、東部は1,287件で前回調査より130件増加している。中部は1,739件で地区別では最も多いが、前回調査より75件の増加で地区別では最も少ない。西部は1,295件で前回より145件の増加で、地区別では最も多い。

医療圏別の看取りの状況は、静岡医療圏が最も多く、1,055件（24.4%）であった。次いで多いのは中東遠医療圏で、702件（16.2%）であった。

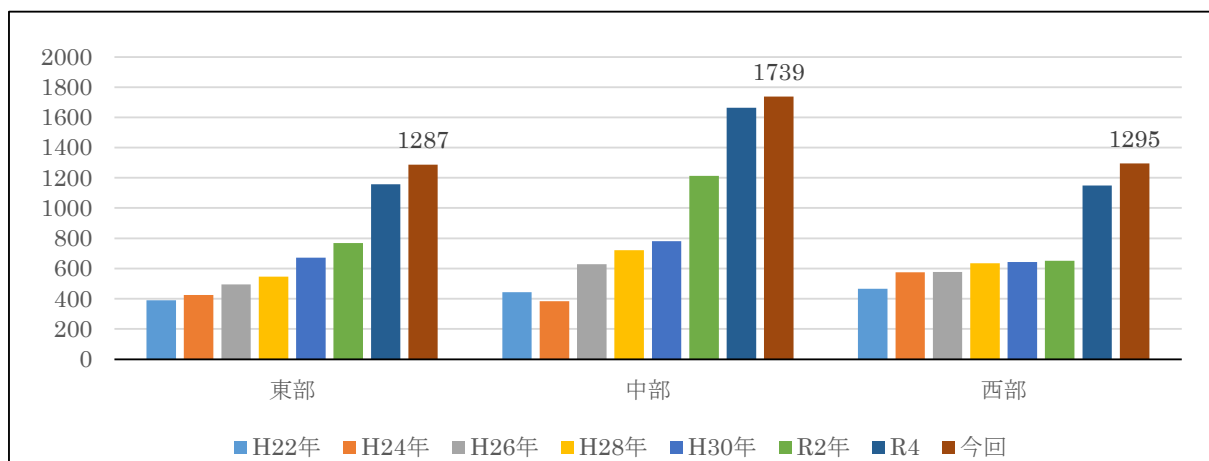
表 40-1 医療圏域・地区別看取り数（n=301）

医療圏域(事業所数)		令和5年度				第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)	
		看取り数		地区別 合計					
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
東部 (108)	賀茂 (7)	54	1.2%	1,287	29.8%	1,157	29.1%	769	29.2%
	熱海・伊東 (12)	249	5.8%						
	駿東・田方 (59)	619	14.3%						
	富士 (30)	365	8.4%						
中部 (94)	静岡 (64)	1,055	24.4%	1,739	40.2%	1,664	41.9%	1,212	46.0%
	志太・榛原 (30)	684	15.8%						
西部 (99)	中東遠 (28)	702	16.2%	1,295	30.0%	1,150	29.0%	651	24.7%
	西部 (71)	593	13.7%						
計		4,321	100%	4,321	100%	3,971	3,971	100%	100%

表 40-2 過去の地区別看取り数の推移（平成22年～平成30年）

地区	第5回 (H30.6)		第4回 (H28.6)		第3回 (H26.6)		第2回 (H24.9)		第1回 (H22.9)	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
東部	671	32.0%	546	28.7%	494	29.1%	425	30.8%	390	30.0%
中部	780	37.3%	720	37.9%	629	37.0%	383	27.7%	443	34.1%
西部	643	30.7%	635	33.4%	576	33.9%	574	41.5%	466	35.9%
計	2,094	100%	1,901	100%	1,699	100%	1,382	100%	1,299	100%

図 26 地区別看取り数



iii) 在宅看取りの場所

在宅看取りの場所は、自宅が最も多く 3,312 件 (76.6%) であった。次いで有料老人ホームが 745 件 (17.2%) で前回調査時より 3 倍増加している。サービス付き高齢者専用住宅 114 件 (2.6%)、グループホーム 99 件 (2.3%)、看護小規模多機能型居宅介護事業所で 33 件 (0.8%) の看取りがあった。

表 41 在宅看取りの場所別

看取り場所	今回		第 7 回 (R4. 6)		第 6 回 (R2. 6)		第 5 回 (H30. 6)	
	看取数	割合	看取数	割合	看取数	割合	看取数	割合
自宅	3,312	76.6%	3,472	87.4%	2,390	90.8%	1,938	92.55%
有料老人ホーム	745	17.2%	238	6.0%	79	3.0%	36	1.72%
サービス付き高齢者専用住宅	114	2.6%	130	3.3%	63	2.4%	44	2.1%
グループホーム	99	2.3%	93	2.3%	77	2.9%	50	2.39%
看護小規模多機能型居宅介護	33	0.8%	26	0.7%	10	0.38%	12	0.57%
軽費老人ホーム	1	0.02%	8	0.2%	1	0.04%	1	0.05%
小規模多機能型居宅介護	7	0.2%	2	0.05%	9	0.34%	11	0.53%
特別養護老人ホーム	2	0.05%	1	0.03%	3	0.11%	2	0.1%
短期入所生活介護	8	0.2%	1	0.03%				
計	4,321	100%	3,971	100%	2,632	100%	2,094	100%

表 42 地区別看取り場所

看取りの場所 医療圏域(事業所数)		自宅	有料 老人	S 高住	GH	看多 機	軽費 老人	小多 機	特養	短期 入所	合計
東部 (108)	賀茂 (7)	54	0	0	0	0	0	0	0	0	54
	熱海・伊東 (12)	156	71	4	18	0	0	0	0	0	249
	駿東・田方 (59)	429	126	30	28	1	1	2	0	2	619
	富士 (30)	283	40	22	11	8	0	1	0	0	365
中部 (94)	静岡 (64)	845	157	12	21	17	0	2	0	1	1,055
	志太・榛原 (30)	546	99	17	9	6	0	2	0	5	684
西部 (99)	中東遠 (28)	534	149	7	9	1	0	0	2	0	702
	西部 (71)	465	103	22	3	0	0	0	0	0	593
計		3,312	745	114	99	33	1	7	2	8	4,321

8) 医療処置の実施状況

全事業所が実施している医療処置は、これまでの調査同様、服薬だけである。

インスリン、点滴・静脈注射・持続皮下注射、ストーマケア、在宅酸素療法、吸入・吸引、経管栄養、褥瘡処置、留置カテーテルに対応する事業所は9割を超えている。

表 43-1 医療処置の実施状況 (n=317)

処置の種類	今回		第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)		第5回 (H30.6)	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
インスリン	306	96.5%	256	98.5%	217	96.4%	197	99.5%
点滴・静脈・持続皮下注射	294	92.7%	251	96.5%	219	97.3%	196	99.0%
中心静脈栄養	276	87.1%	239	91.9%	211	93.8%	186	94.0%
在宅自己腹膜灌流	177	55.8%	154	59.2%	140	62.2%	144	72.7%
ストーマケア	297	93.7%	250	96.2%	216	96.0%	194	98.0%
在宅酸素療法	297	93.7%	251	96.5%	218	96.9%	194	98.0%
人工呼吸器	244	77.0%	211	81.2%	181	80.4%	168	84.9%
気管カニューレ	266	83.9%	233	89.6%	204	90.7%	190	96.0%
吸入・吸引	304	95.9%	251	96.5%	218	96.9%	195	98.5%
服薬	317	100%	260	100%	225	100%	198	100%
経管栄養	306	96.5%	248	95.4%	216	96.0%	193	97.5%
褥瘡処置	303	95.6%	257	98.8%	220	97.8%	197	99.5%
留置カテーテル (膀胱内・嚥・胃嚥)	288	90.9%	246	94.6%	193	97.5%	193	97.5%
ペインコントロール	277	87.4%	236	90.8%	185	93.4%	185	93.4%
リンパレナージ	202	63.7%	168	64.6%				
在宅リハビリ (看護師)	289	91.2%	241	92.7%	192	97.0%	192	97.0%
(PT・OT)	198	62.5%	166	63.8%	120	60.6%	120	60.6%

表 43-2 過去の医療処置の実施状況の推移 (平成22年～平成28年)

処置の種類	第4回 (H28.6)		第3回 (H26.6)		第2回 (H24.9)		第1回 (H22.9)	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
インスリン	185	98.4%	167	97.1%	125	96.2%		
点滴・静脈・持続皮下注射	185	98.4%	169	98.3%	130	96.3%	115	95.3%
中心静脈栄養	178	94.7%	161	93.6%	120	88.9%	104	84.6%
在宅自己腹膜灌流	131	69.7%	114	66.3%	89	65.9%	66	53.7%
ストーマケア	182	96.8%	167	97.1%	129	95.6%	117	95.1%
在宅酸素療法	182	96.8%	167	97.1%	132	97.8%	119	96.8%
人工呼吸器	165	87.8%	147	85.5%	115	85.2%	91	74.0%
気管カニューレ	178	94.7%	159	92.4%	122	90.4%	110	89.4%
吸入・吸引	185	98.4%	168	97.7%	130	96.3%	120	97.6%
服薬	188	100%	172	100%	135	100%	123	100%
経管栄養	184	97.9%	168	97.7%	131	97.0%	121	98.4%
褥瘡処置	184	97.9%	169	98.3%	134	99.3%	122	99.2%
留置カテーテル (膀胱内・嚥・胃嚥)	181	96.3%	166	96.5%	130	96.3%	120	97.6%
ペインコントロール	170	90.4%	157	91.3%	122	90.4%	108	87.8%
在宅リハビリ (看護師)	182	96.8%	166	96.5%	131	97.0%	118	95.9%
(PT・OT)	110	58.5%	95	55.2%	76	56.3%	68	55.3%

3. 対象者別対応状況

対象者別対応状況は、難病と悪性新生物に対してはほとんどの事業所が対応している。

小児に対しては、これまでの調査の度に少しずつではあるが増加し、今回の調査では 20 か所増え、186 か所 (58.7%) であるが、事業所全体の割合では減少している。

精神については、218 か所 (68.8%) が対応し、利用者数は前回調査より増加している。

表 44-1 対象者別対応状況 (n=317)

対象	今回		第 7 回 (R4. 6)		第 6 回 (R2. 6)	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
小児	186	58.7%	166	63.8%	149	66.2%
難病	292	92.1%	245	94.2%	211	93.8%
悪性新生物	299	94.3%	249	95.8%	214	95.1%
精神	218	68.8%	172	66.2%	139	61.8%

表 44-2 対象別対応状況 (第 1 回～第 5 回)

対象	第 5 回 (H30. 6)		第 4 回 (H28. 6)		第 3 回 (H26. 6)		第 2 回 (H24. 9)		第 1 回 (H22. 9)	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
小児	129	65.2%	130	69.2%	125	72.7%	88	65.2%	73	59.4%
難病	187	94.4%	180	95.7%	163	94.8%	130	96.3%	115	93.5%
悪性新生物	188	95.0%	181	96.3%	165	95.9%	129	95.6%	119	96.8%
精神	126	63.6%	106	56.4%	102	59.3%	86	63.7%	73	59.4%

図 27 対象者別対応状況

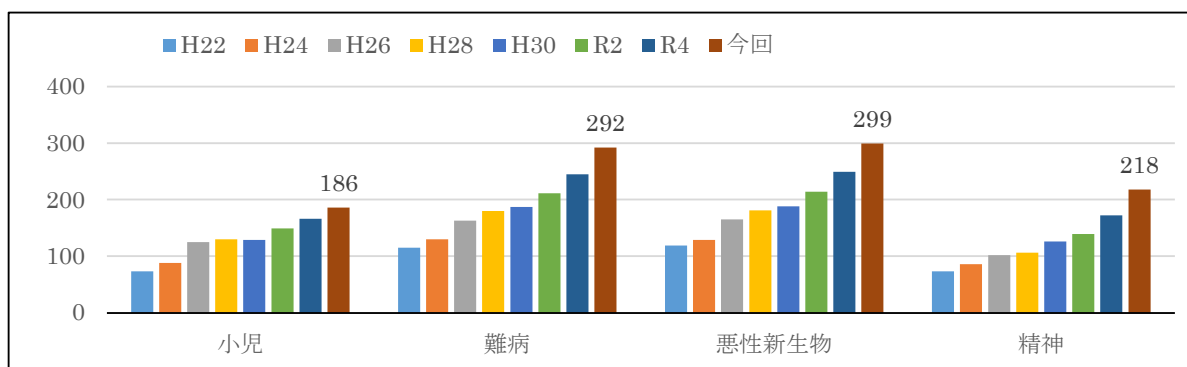


表 45-1 小児 年齢別訪問利用者数

年齢	今回		第7回(R4.6)		第6回(R2.6)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1歳未満	142	16.6%	83	14.2%	52	11.2%
1～6歳	284	33.2%	237	40.4%	216	46.5%
7～15歳	348	40.7%	213	36.3%	152	32.7%
16歳以上	82	9.6%	53	9.0%	45	9.7%
計	856	100%	586	100%	465	100%

表 45-2 小児 年齢別利用者数（第1回～第5回）

年齢	第5回(H30.6)		第4回(H28.6)		第3回(H26.6)		第2回(H24.9)		第1回(H22.9)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1歳未満	40	10.3%	29	10.5%	49	14.1%	71	21.1%	20	14.8%
1～6歳	173	44.5%	137	49.6%	131	37.9%	173	51.5%	68	50.4%
7～15歳	139	35.7%	88	31.9%	69	20.0%	74	22.0%	37	27.4%
16歳以上	37	9.5%	22	8.0%	97	28.0%	18	5.4%	10	7.4%
計	389	100%	276	100%	346	100%	336	100%	135	100%

図 28 小児 年齢別訪問利用者数

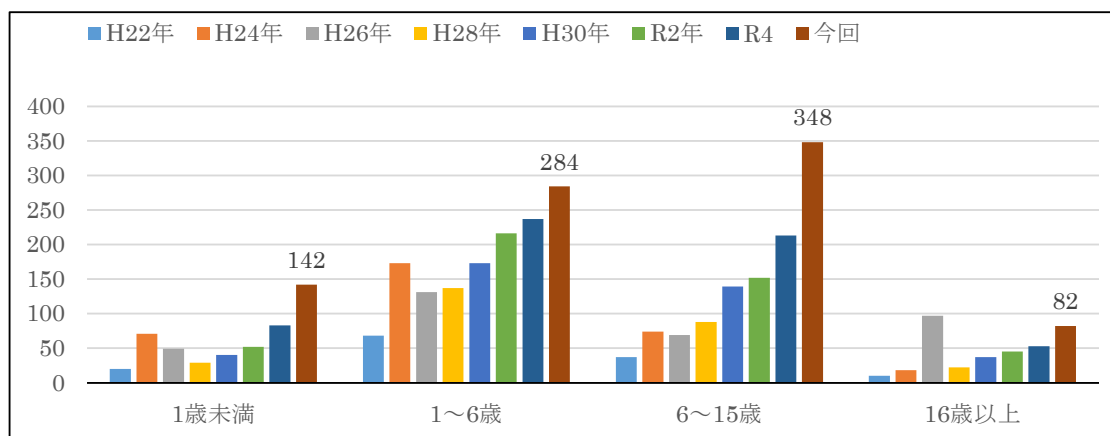


表 46-1 難病 年齢別利用者数

年齢	今回		第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1～15 歳	90	2.9%	89	4.03%	151	7.4%
16～39 歳	117	3.8%	92	4.17%	68	3.3%
40～64 歳	429	14.0%	353	15.99%	315	15.5%
65～74 歳	778	25.4%	605	27.41%	561	27.6%
75～99 歳	1,647	53.8%	1,067	48.35%	940	46.2%
100 歳以上	3	0.1%	1	0.05%	0	0%
計	3,064	100%	2,207	100%	2,035	100%

表 46-2 難病 年齢別利用者数 (第1回～第5回)

年齢	第5回 (H30.6)		第4回 (H28.6)		第3回 (H26.6)		第2回 (H24.9)		第1回 (H22.9)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1～15 歳	104	5.7%	105	6.43%	44	1.1%	133	2.5%	13	1.1%
16～39 歳	74	4.1%	62	3.79%	125	3.0%	45	0.9%	45	3.7%
40～64 歳	347	19.1%	249	15.24%	569	13.7%	900	17.0%	104	8.6%
65～74 歳	485	26.8%	428	26.19%	1,703	40.9%	1,658	31.4%	274	22.6%
75～99 歳	800	44.1%	773	47.31%	1,652	39.6%	2,525	47.8%	748	61.8%
100 歳以上	3	0.2%	17	1.04%	73	1.7%	24	0.4%	26	2.2%
計	1,813	100%	1,634	100%	4,166	100%	5,285	100%	1,210	100%

図 29 難病 年齢別利用者数

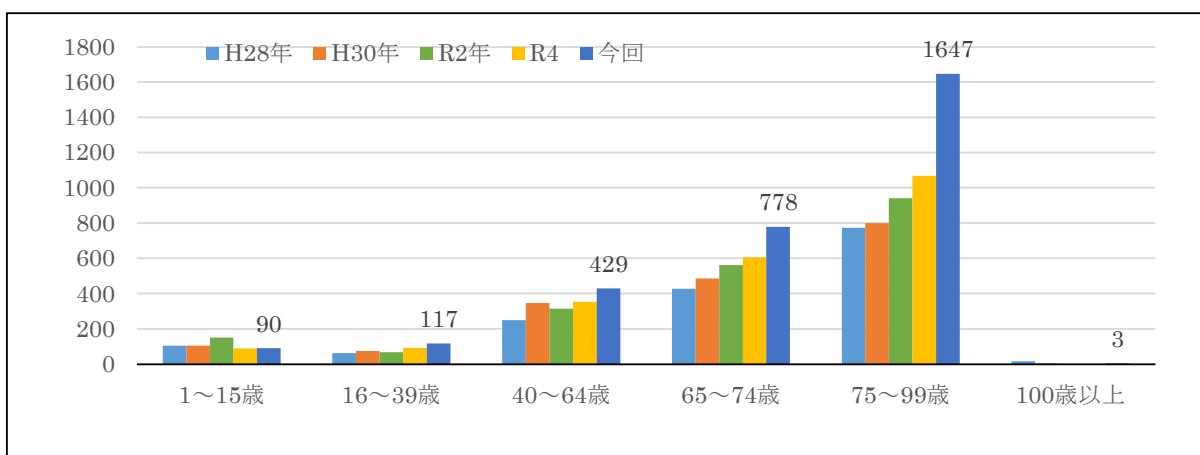


表 47-1 悪性新生物 年齢別利用者数

年齢	今回		第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1～15歳	9	0.2%	8	0.17%	3	0.1%
16～39歳	33	0.7%	33	0.70%	21	0.6%
40～64歳	509	10.2%	439	9.33%	379	10.3%
65～74歳	1,099	21.9%	1,134	24.11%	844	22.9%
75～99歳	3,350	66.8%	3,039	64.62%	2,426	65.9%
100歳以上	14	0.3%	50	1.06%	9	0.2%
計	5,014	100%	4,703	100%	3,682	100%

表 47-2 悪性新生物 年齢別利用者数 (第1回～第5回)

年齢	第5回 (H30.6)		第4回 (H28.6)		第3回 (H26.6)		第2回 (H24.9)		第1回 (H22.9)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1～15歳	5	0.2%	3	0.1%	5	0.2%	0	0%	0	0%
16～39歳	12	0.4%	13	0.5%	10	0.3%	282	8.1%	4	0.2%
40～64歳	331	10.8%	288	11.3%	478	15.9%	439	12.7%	161	9.7%
65～74歳	711	23.2%	595	23.3%	629	21.0%	932	26.9%	404	24.4%
75～99歳	2,002	65.3%	1,645	64.3%	1,639	54.6%	1,472	42.5%	888	53.5%
100歳以上	6	0.2%	13	0.5%	241	8.0%	339	9.8%	203	12.2%
計	3,067	100%	2,557	100%	3,002	100%	5,285	100%	1,660	100%

図 30 悪性新生物 年齢別利用者数

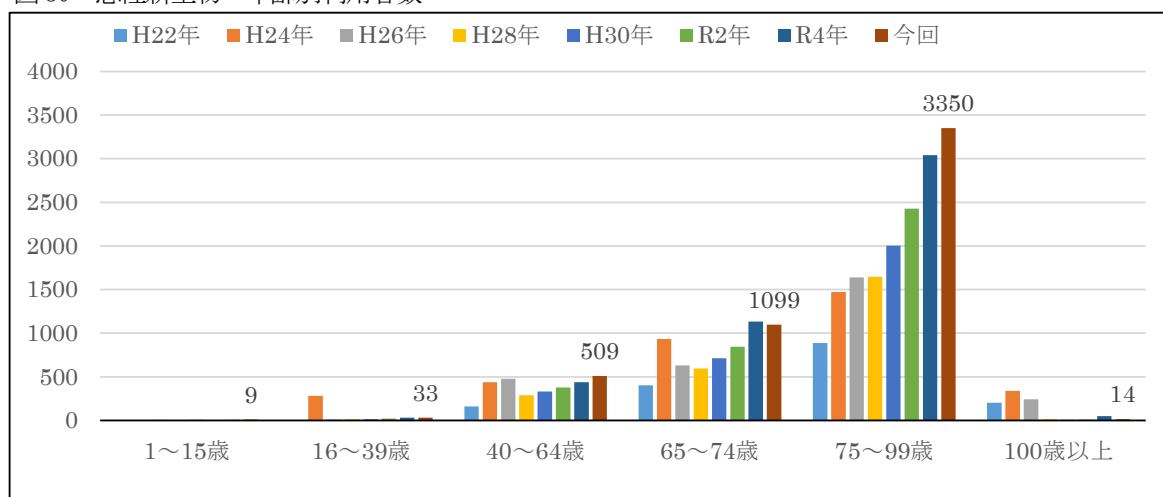


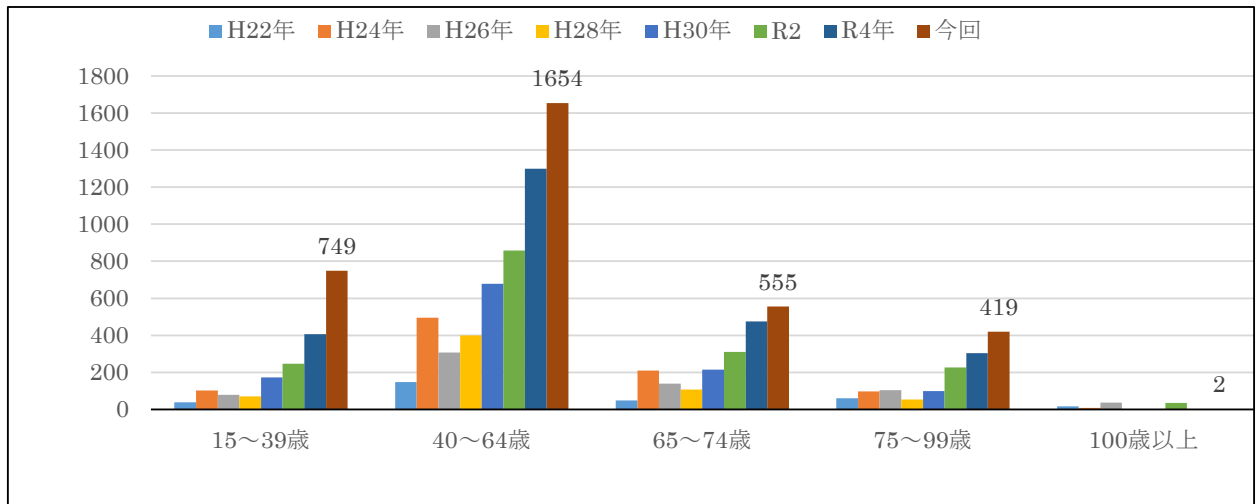
表 48-1 精神科 年齢別利用者数

年齢	今回		第 7 回 (R4. 6)		第 6 回 (R2. 6)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
15～39 歳	749	22. 2%	407	16. 4%	246	14. 7%
40～64 歳	1, 654	48. 9%	1, 299	52. 3%	857	51. 2%
65～74 歳	555	16. 4%	475	19. 1%	311	18. 6%
75～99 歳	419	12. 4%	304	12. 2%	226	13. 5%
100 歳以上	2	0. 1%	0	0%	35	2. 1%
計	3, 379	100%	2, 485	100%	1, 675	100%

表 48-2 精神科 年齢別利用者数 (第 1 回～第 5 回)

年齢	第 5 回 (H30. 6)		第 4 回 (H28. 6)		第 3 回 (H26. 6)		第 2 回 (H24. 9)		第 1 回 (H22. 9)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
15～39 歳	173	14. 8%	70	11. 1%	78	11. 7%	102	11. 2%	38	12. 2%
40～64 歳	679	58. 3%	400	63. 5%	307	46. 1%	495	54. 2%	148	47. 6%
65～74 歳	214	18. 4%	107	17. 0%	140	21. 0%	210	23. 0%	49	15. 8%
75～99 歳	99	8. 5%	53	8. 4%	104	15. 6%	97	10. 6%	60	19. 3%
100 歳以上	0	0. 0%	0	0. 0%	37	5. 6%	9	1. 0%	16	5. 1%
計	1, 165	100%	630	100%	666	100%	913	100%	311	100%

図 31 精神科 年齢別利用者数



4. 令和5年度看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）の就業・求人状況

1) 新規就業者数（令和5年度中）

令和6年4月以降に新設された16か所の事業所を除く301か所の事業所の、令和5度中の新規就業者数は、常勤407人（55.5%）、非常勤326人（44.5%）で、前回同様常勤の就業者が増加している。

就業者の看護職としての経験年数は、これまでの調査同様、常勤・非常勤共に10年以上が最も多い。

就業前の職場は、常勤・非常勤共に病院・診療所が最も多く、合わせて488人（66.6%）である。無職だった人は、常勤で5人、非常勤で14人、合計19人（2.6%）であった。

就業につながった求人方法は、常勤・非常勤共に「人材紹介会社」が最も多く、常勤116人、非常勤74人、合わせて190人（25.9%）であった。次いで、知人からの紹介、求人情報サイト、人材派遣会社の順に多かった。

表 49-1 看護職員の新規就業者数（n=301）

	今回		第7回（R4.6）	
	人数	割合	人数	割合
常勤	407	55.5%	295	64.4%
非常勤	326	44.5%	163	35.6%
計	733	100%	458	100%

表 49-2 過去の看護職員の新規就業者数（平成22年～令和2年）

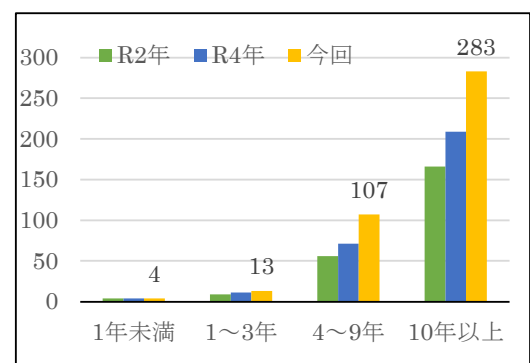
	第6回（R2.6）		第5回（H30.6）		第4回（H28.6）		第3回（H26.6）		第2回（H24.9）		第1回（H22.9）	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
常勤	235	58.9%	153	52.9%	156	56.5%	144	47.7%	89	50.9%	56	34.8%
非常勤	164	41.1%	136	47.1%	110	39.9%	158	52.3%	86	49.1%	105	65.2%
計	399	100%	289	100%	276	100%	302	100%	175	100%	161	100%

表 50 看護職員としての経験年数

【常勤】

経験年数	今回		第7回（R4.6）		第6回（R2.6）	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1年未満	4	1.0%	4	1.4%	4	1.7%
1～3年	13	3.2%	11	3.7%	9	3.8%
4～9年	107	26.3%	71	24.1%	56	23.8%
10年以上	283	69.5%	209	70.8%	166	70.6%
計	407	100%	295	100%	235	100%

図 32-1 看護職員としての経験年数【常勤】



【非常勤】

経験年数	今回		第7回（R4.6）		第6回（R2.6）	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1年未満	2	0.6%	1	0.6%	4	2.4%
1～3年	16	4.9%	4	2.5%	10	6.1%
4～9年	112	34.4%	44	27.0%	45	27.4%
10年以上	196	60.1%	114	69.9%	105	64.0%
計	326	100%	163	100%	164	100%

図 32-2 看護職員としての経験年数【非常勤】

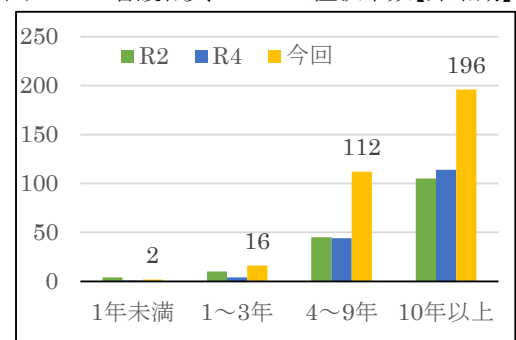


表 51 訪問看護の経験

経験の有無	今回				第7回 (R4.6)				第6回 (R2.6)			
	常勤		非常勤		常勤		非常勤		常勤		非常勤	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
経験あり	131	32.2%	96	29.4%	90	30.5%	46	28.2%	91	38.7%	42	25.6%
経験なし	276	67.8%	230	70.6%	205	69.5%	117	71.8%	144	61.3%	122	74.4%
計	407	100%	326	100%	295	100%	163	100%	253	100%	164	100%

表 52 就職前の職場

経験の有無	今回				第7回 (R4.6)				第6回 (R2.6)			
	常勤		非常勤		常勤		非常勤		常勤		非常勤	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
病院・診療所	280	68.8%	208	63.8%	181	61.4%	82	50.3%	138	58.7%	103	62.8%
介護施設	64	15.7%	60	18.4%	53	18.0%	33	20.2%	42	17.9%	26	15.9%
その他	58	14.3%	44	13.5%	57	19.3%	33	20.2%	55	23.4%	16	9.8%
無職	5	1.2%	14	4.3%	4	1.4%	15	9.2%	0	0%	19	11.6%
計	407	100%	326	100%	295	100%	163	100%	235	100%	136	100%

表 53 新採用者の採用方法

	今回				第7回 (R4.6)				第6回 (R2.6)			
	常勤		非常勤		常勤		非常勤		常勤		非常勤	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
ナースセンター	12	2.9%	11	3.4%	6	2.0%	13	8.0%	12	5.1%	28	17.1%
ハローワーク	22	5.4%	24	7.4%	27	9.2%	18	11.0%	25	10.6%	16	9.8%
人材紹介会社	116	28.5%	74	22.7%								
人材派遣会社	21	5.2%	63	19.3%								
求人情報サイト	57	14.0%	36	11.0%	34	11.5%	22	13.5%	25	10.6%	18	11.0%
知人の紹介	92	22.6%	65	19.9%	126	42.7%	65	39.9%	76	32.3%	53	32.3%
その他	87	21.4%	53	16.3%	102	34.6%	45	27.6%	97	41.3%	49	29.9%
計	407	100%	326	100%	295	100%	163	100%	235	100%	164	100%

2) 求人状況 (令和6年6月現在)

求人状況は、常勤の募集が176か所、非常勤の募集が161か所で、募集人数は合計425人であった。
求人方法は、ハローワークが最も多く、次いで人材紹介会社、求人情報サイトの順であった。

表 54 求人方法 (複数回答 n=337)

採用方法	今回		第7回 (R4.6)		第6回 (R2.6)	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
ハローワーク	142	42.1%	121	49.8%	107	51.4%
ナースセンター	92	27.3%	81	33.3%	65	31.3%
人材紹介会社	109	32.3%				
求人情報サイト	104	30.9%	60	24.7%	44	21.2%
その他	44	13.1%	61	25.1%	53	25.5%
計	491		323		296	

5. 令和5年度看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）の退職状況

令和6年4月以降に新設された16か所の事業所を除く301か所の事業所の退職者は、常勤236人（51.3%）、非常勤224人（48.7%）の合計460人であった。前回調査より238人増加している。

常勤の退職者0の事業所は172か所（57.1%）、非常勤の退職者0の事業所は196か所（65.1%）で、6～7割の事業所では退職者はいない。

常勤の退職数は、1人が最も多く、87か所（28.9%）であった。

常勤の退職者が20人の事業所が1か所あった。住宅型有料老人ホームに併設の事業所で退職者の18人は就業2年以内であった。20人全員の退職理由は、「勤務形態が合わない」であった。

その他に常勤の退職者が8人の事業所が3か所あった。3か所とも住宅型有料老人ホームに併設の事業所である。その退職理由は、1か所は「契約期間満了」であった。残り2か所の事業所の主な退職理由は「想像していた勤務スタイルと相違があった」「勤務時間が長い・超勤が多い」「人間関係」「責任の重さ」等であった。

その他の事業所の退職理由は、「本人の健康」が最も多く、次いで「転居」「人間関係」「訪問看護が合わない」の順であった。

非常勤の退職数も1人が最も多く、66か所（21.9%）であった。

非常勤でも、退職者が最も多かった事業所では20人が退職をしている。その他に13人、10人、7人、5人の退職者がいる事業所は、いずれも住宅型有料老人ホームに併設された事業所である。

主な退職理由は、「契約満了」「応援ナース期間終了」「派遣の契約期間終了」等であった。

非常勤2年以内の退職理由で最も多いのは「訪問看護が合わない」が12人（5.4%）であった。「訪問先で伝えることに不安がある」「利用者対応が難しい」の他に「夏の暑さに耐えられない」等があった。

その他は「本人の健康」「責任の重さ」「家族の健康」「転居」等である。

勤続年数でみると、常勤・非常勤共に1年未満の退職が最も多い。

全体としての退職理由は、常勤では「本人の健康問題」が最も多く、次いで「訪問看護が合わない」「転居」「人間関係」であった。

【常勤退職者について】

表55 常勤の退職者状況（n=301）

退職者数	事業所数	
	数	割合
0	172	57.1%
1	87	28.9%
2	24	8.0%
3	5	1.7%
4	6	2.0%
5	1	0.3%
6	1	0.3%
7	1	0.3%
8	3	1.0%
20	1	0.3%
計	301	100%

【非常勤退職者について】

表56 非常勤の退職者状況（n=301）

退職者数	事業所数	
	数	割合
0	196	65.1%
1	66	21.9%
2	20	6.6%
3	6	2.0%
4	4	1.3%
5	3	1.0%
7	1	0.3%
9	1	0.3%
10	2	0.6%
13	1	0.3%
20	1	0.3%
計	301	100%

表 57-1 常勤退職者の勤続年数 (n=236)

勤続年数	今回		第7回(R4.6)	
	人数	割合	人数	割合
1年未満	101	42.8%	51	41.5%
1～2年未満	46	19.5%	18	14.6%
2～3年未満	26	11.0%	10	8.1%
3～5年未満	17	7.2%	11	8.9%
5年以上	46	19.5%	33	26.8%
計	236	100%	123	100%

図 33 常勤退職者の勤務年数

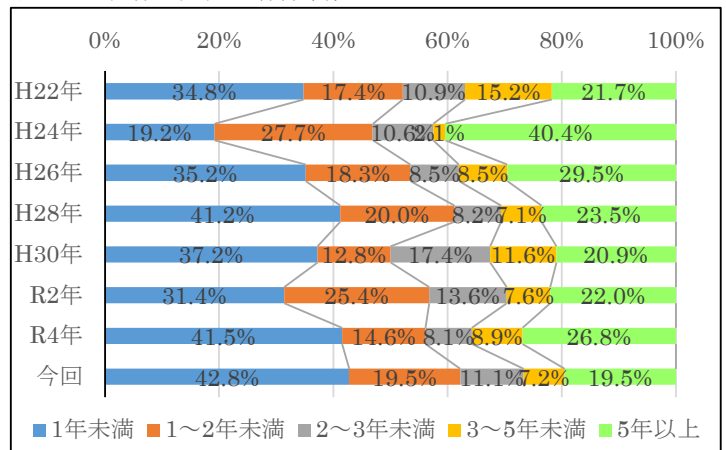


表 57-2 常勤退職者の勤続年数 (第1回～第6回)

勤続年数	第6回(R2.6)		第5回(H30.6)		第4回(H28.6)		第3回(H26.6)		第2回(H24.9)		第1回(H22.9)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1年未満	37	31.4%	32	37.2%	35	41.2%	25	35.2%	9	19.2%	16	34.8%
1～2年未満	30	25.4%	11	12.8%	17	20.0%	13	18.3%	13	27.7%	8	17.4%
2～3年未満	16	13.6%	15	17.4%	7	8.2%	6	8.5%	5	10.6%	5	10.9%
3～5年未満	9	7.6%	10	11.6%	6	7.1%	6	8.5%	1	2.1%	7	15.2%
5年以上	26	22.0%	18	20.9%	20	23.5%	21	29.5%	19	40.4%	10	21.7%
計	118	100%	86	100%	85	100%	71	100%	47	100%	46	100%

表 58 主な退職理由 (n=236 複数回答)

退職理由	今回		第7回(R4.6)		第6回(R2.6)		第5回(H30.6)		第4回(H28.6)		第3回(H26.6)		第2回(H24.9)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
本人の健康	31	13.1%	26	21.1%	20	16.9%	12	14.0%	14	16.5%	13	18.3%	8	17.0%
転居	25	10.6%	8	6.5%	13	11.0%	5	5.8%	4	4.7%	4	5.6%	4	8.5%
人間関係	23	9.7%	5	4.1%	10	8.5%	12	14.0%	4	4.7%	7	9.9%	6	12.8%
訪問看護が合わない	21	8.9%	13	10.6%	15	12.7%	11	12.8%	8	9.4%	9	12.7%	3	6.4%
家族の健康	18	7.6%	13	10.6%	11	9.3%	6	7.0%	4	4.7%	4	5.6%	8	17.0%
責任・医療事故への不安	17	7.2%	6	4.9%	6	5.1%	6	7.0%	4	4.7%	3	4.2%	2	4.3%
携帯当番が負担	14	5.9%	12	9.8%	15	12.7%	9	10.5%	10	11.8%	5	7.0%	7	14.9%
給与に不満	9	3.8%	13	10.6%	12	10.2%	10	11.6%	6	7.1%	5	7.0%	7	14.9%
定年	8	3.4%	5	4.1%	7	5.9%	5	5.8%						
休暇がとれない	8	3.4%	3	2.4%	4	3.4%	0	0%	5	5.9%	4	5.6%	1	2.1%
出産・育児	5	2.1%	2	1.6%	0	0%	2	2.3%	6	7.1%	5	7.0%	3	6.4%
勤務時間が長い・起勤多い	4	1.7%	1	0.8%	2	1.7%	3	3.5%	5	5.9%	1	1.4%	0	0%
結婚	1	0.4%	2	1.6%	2	1.7%	3	3.5%	2	2.4%	1	1.4%	1	2.1%
利用者の暴言暴力	1	0.4%	0	0%	0	0%								
進学	0	0%	2	1.6%	0	0%	0	0%	1	1.2%	0	0%	0	0%
コロナ感染の不安	0	0%	1	0.8%										
その他	77	32.6%	31	25.2%	33	28.0%	19	22.1%	26	30.6%	16	22.5%	10	21.3%
計	262													

表 59-1 非常勤退職者の勤務年数（n＝224）

勤務年数	今回		第7回（R4.6）	
	人数	割合	人数	割合
1年未満	112	50.0%	28	28.3%
1～2年未満	38	17.0%	22	22.2%
2～3年未満	19	8.5%	10	10.1%
3～5年未満	18	8.0%	12	12.1%
5年以上	37	16.5%	27	27.3%
計	224	100%	99	100%

図 34 非常勤退職者の勤務年数

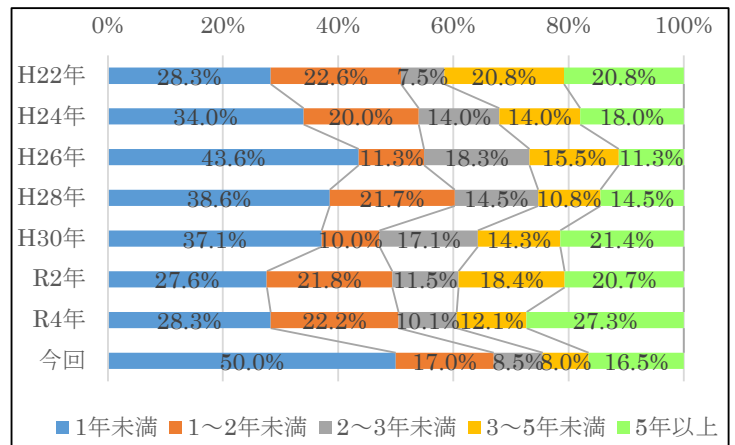


表 59-2 非常勤退職者の勤続年数（第1回～第6回）

勤務年数	第6回（R2.6）		第5回（H30.6）		第4回（H28.6）		第3回（H26.6）		第2回（H24.9）		第1回（H22.9）	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1年未満	24	27.6%	26	37.1%	32	38.6%	31	43.6%	17	34.0%	15	28.3%
1～2年未満	19	21.8%	7	10.0%	18	21.7%	8	11.3%	10	20.0%	12	22.6%
2～3年未満	10	11.5%	12	17.1%	12	14.5%	13	18.3%	7	14.0%	4	7.5%
3～5年未満	16	18.4%	10	14.3%	9	10.8%	11	15.5%	7	14.0%	11	20.8%
5年以上	18	20.7%	15	21.4%	12	14.5%	8	11.3%	9	18.0%	11	20.8%
計	87	100%	70	100%	83	100%	71	100%	50	100%	53	100%

表 60 主な退職理由（n＝224 複数回答）

退職理由	今回		第7回（R4.6）		第6回（R2.6）		第5回（H30.6）		第4回（H28.6）		第3回（H26.6）		第2回（H24.9）	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
本人の健康	23	10.3%	17	17.2%	15	17.2%	12	17.1%	14	16.9%	6	8.5%	9	18.0%
責任・医療事故への不安	21	9.4%	6	6.1%	4	4.6%	8	11.4%	4	4.8%	8	11.3%	3	6.0%
家族の健康	16	7.1%	14	14.1%	14	16.1%	9	12.9%	5	6.0%	12	16.9%	8	6.0%
転居	15	6.7%	9	9.1%	11	12.6%	4	5.7%	5	6.0%	9	12.7%	3	6.0%
給与に不満	13	5.8%	7	7.1%	3	3.4%	3	4.3%	3	3.6%	1	1.4%	4	8.0%
訪問看護が合わない	12	5.4%	8	8.1%	12	13.8%	6	8.6%	4	4.8%	3	4.2%	5	10.0%
人間関係	12	5.4%	2	2.0%	7	8.0%	0	0%	6	7.2%	2	2.8%	3	6.0%
出産・育児	12	5.4%	4	4.0%	5	5.7%	3	4.3%	8	9.6%	5	7.0%	7	14.0%
定年	6	2.7%	5	5.1%	0	0%	1	1.4%						
休暇がとれない	3	1.3%	2	2.0%	1	1.1%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
結婚	2	0.9%	1	1.0%	2	2.3%	1	1.4%	0	0%	1	1.4%	0	0%
勤務時間が長い・起勤多い	2	0.9%	1	1.0%	2	2.3%	0	0%	0	0%	2	2.8%	0	0%
携帯当番が負担	0	0%	2	2.0%	0	0%	2	2.9%	1	1.2%	0	0%	0	0%
進学	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	1.2%	0	0%	0	0%
利用者の暴言暴力	0	0%	0	0%	0	0%								
コロナ感染の不安	0	0%	1	1.0%										
その他	97	43.3%	23	23.2%	19	21.8%	28	40.0%	39	47.0%	27	38.0%	17	34.0%
計	234													

退職理由の記述から

常勤	非常勤
契約期間満了、試用期間終了	応援ナースの期間終了
職場内の人間関係	夏の暑さに耐えられない
家族の介護	働きたい時間と勤務時間が合わない
土・日に休みたい	利用者対応が難しい
汚れているところが苦手	訪問に行っても話はあるが、伝えることに不安がある
一人での訪問が怖い、不安	夫が単身赴任のため、子どもの世話をしたい
臨機応変な対応は負担、電子カルテについていけない	家族の介護
4週6休では、体力が続かない	子どもの不登校
賞与が少ない	職場内の人間関係
勤務形態が合わない	ダブルワークから本業に専念

退職後の動向

退職後の動向は、分かっている範囲では、前回調査では常勤・非常勤共に、他の訪問看護ステーションが最も多かったが、今回調査では常勤・非常勤共に病院・診療所が多い。

表 61 退職後の転職先

転職先	常勤		非常勤	
病院・診療所	30	12.7%	27	12.1%
介護施設	21	8.9%	19	8.5%
他のステーション	19	8.1%	18	8.0%
その他	19	8.1%	35	15.6%
不明	147	62.3%	125	55.8%
計	236	100%	224	100%

表 62 有料老人ホーム等施設内のみの訪問看護事業所とそれ以外の事業所の看護職員の就業・退職状況

		総 数 (n=301)		有料老人ホーム等 施設内のみ訪問 (n=23)		それ以外の ST (n=278)	
就業者	常勤	407	100%	103	25.3%	304	74.7%
	非常勤	326	100%	137	42.0%	189	58.0%
退職者	常勤	236	100%	61	25.8%	175	74.2%
	非常勤	224	100%	92	41.1%	132	58.9%

6. 利用者からのハラスメントについて

ハラスメントの有無とハラスメントの種類

令和4年4月から令和6年3月までの2年間の訪問で、精神的暴力・身体的暴力・セクシャルハラスメント等を受けたことがあると回答した事業所は、120 か所（39.7%）あった。

ハラスメントの種類別では、精神的暴力は80 か所（66.7%）、身体的暴力は29 か所（24.2%）、セクシャルハラスメントは80 か所（66.7%）であった。

表 63 利用者からのハラスメント （n=302）

	ハラスメント有無	精神的	身体的	セクシャル
ある	120 （39.7%）	80 （66.7%）	29 （24.2%）	80 （66.7%）
ない	182 （60.3%）			

図 35 ハラスメントの有無（n=302）

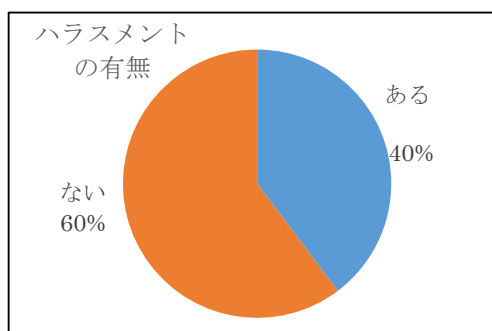
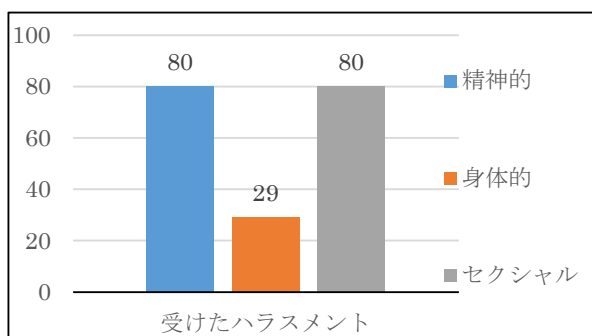


図 36 ハラスメントの種類（n=120）複数回答



ハラスメントの内容と対応

ハラスメントの内容とその後の対応状況については、120 件の記述があった。暴言・暴力については主治医やケアマネ等に報告・相談したり、本人や家族を交えて話合ったりしている。

ハラスメントへの対応は、複数名訪問にしたり、担当者を変更する等工夫をしているが、中には他の事業所に変更を依頼したケースもあった。

ハラスメントの内容・対応の記述から

	ハラスメントの内容	利用者・家族への対応・その後
1	若い看護師の時だけ、下半身を露出し触るよう強要された。	スタッフ不足で対応ができないため、近隣の男性スタッフのいる事業所に変更を依頼した。
2	物品の戻す位置が間違っていた、床に水滴が落ちていたなど、少しのことでも緊急携帯に個人を責めるメールが届く。連日のようにクレームがあった。	統一ケアができるよう手順書を細かく作成し、他職種と共有。当事者に対し、労うことを大事にしていくことで少しずつ落ち着く。利用者死亡時には、とても感謝された。
3	認知症の利用者からケア時に罵声や叩いたり、蹴ったりされた。	家族に同席を依頼し、複数名訪問にして、訪問は継続。
4	室内にカメラを設置され、看護内容について執拗に問い詰めたりを何度もされた。	看護についてその都度説明を行い、常に2人体制で訪問継続。

7. 管理者について

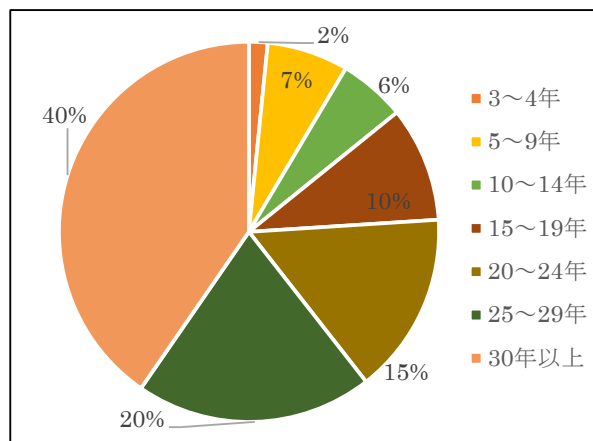
1) 看護師経験年数（通算）

看護師としての経験年数は、30年以上が128人（40.4%）と最も多く、20年以上の看護師経験者は241人（76.0%）と全体の約8割であった。看護師経験が3～4年が5人（1.6%）であった。

表 64 看護師の経験年数（n=317）

	数	割合
3年未満	0	0%
3～4年	5	1.6%
5～9年	22	6.9%
10～14年	18	5.7%
15～19年	31	9.8%
20～24年	49	15.5%
25～29年	64	20.2%
30年以上	128	40.4%
計	317	100%

図 37 看護師の経験年数



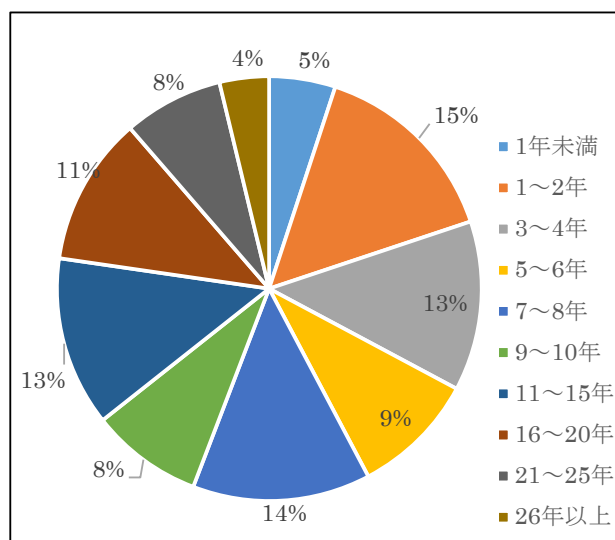
2) 訪問看護師としての経験年数

訪問看護師としての経験年数で最も多いのは、1～2年で47人（14.8%）であった。次いで多かったのは7～8年で、43人（13.6%）であった。1年未満の16人（5.0%）を含む3年未満が63人（19.9%）と全体の約2割であった。

表 65 訪問看護師の経験年数（n=317）

	数	割合
1年未満	16	5.0%
1～2年	47	14.8%
3～4年	41	12.9%
5～6年	30	9.5%
7～8年	43	13.6%
9～10年	27	8.5%
11～15年	41	12.9%
16～20年	36	11.4%
21～25年	24	7.6%
26年以上	12	3.8%
計	317	100%

図 38 訪問看護師としての経験年数



3) 訪問看護での管理者経験年数

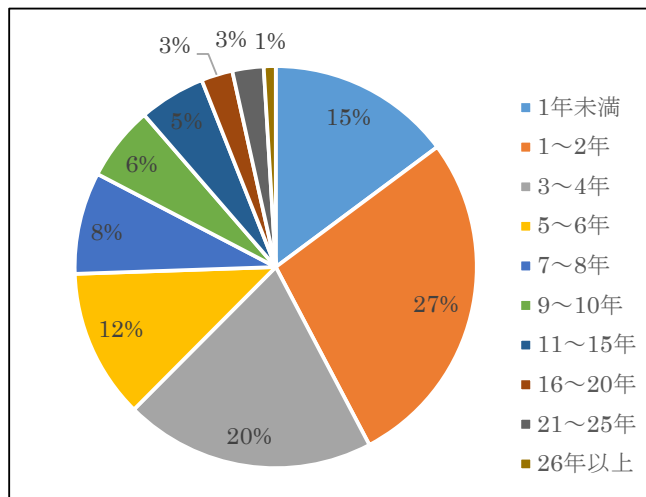
訪問看護での管理者経験年数で最も多いのは、1～2年で87人（27.4%）であった。

管理者としての経験年数が1年未満の47人（14.8%）を含む5年未満が198人（62.5%）と全体の6割を超えている。

表 66 訪問看護での管理者経験年数

	数	割合
1年未満	47	14.8%
1～2年	87	27.4%
3～4年	64	20.2%
5～6年	38	12.0%
7～8年	26	8.2%
9～10年	19	6.0%
11～15年	17	5.4%
16～20年	8	2.5%
21～25年	8	2.5%
26年以上	3	0.9%
計	317	100%

図 39 訪問看護での管理者経験年数



8. 虐待防止について（3年間の経過措置）

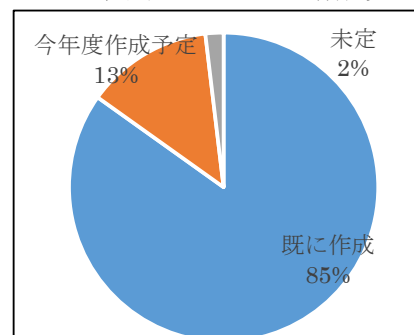
1) 虐待防止マニュアルの作成状況

虐待防止マニュアルの作成状況は、「既に作成している」事業所が269か所（84.9%）、「今年度作成予定」の事業所が42か所（13.2%）、「未定」の事業所が6か所（1.9%）であった。

表 67 虐待防止マニュアル作成状況（n=317）

	事業所数	割合
既に作成している	269	84.9%
今年度作成予定	42	13.2%
未定	6	1.9%
計	317	100%

図 40 虐待防止マニュアル作成状況



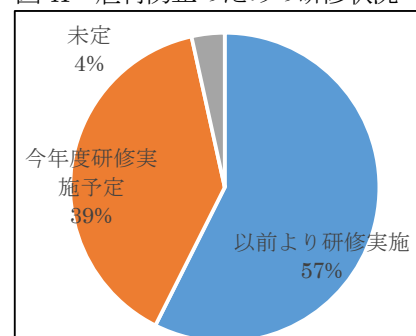
2) 虐待防止のための研修

虐待防止のための研修実施状況は、「以前より研修を実施している」事業所が182か所（57.4%）、「今年度研修実施予定」の事業所が124か所（39.1%）、「未定」の事業所が11か所（3.5%）であった。

表 68 虐待防止のための研修実施状況（n=317）

	事業所数	割合
以前より研修を実施している	182	57.4%
今年度研修実施予定	124	39.1%
未定	11	3.5%
計	317	100%

図 41 虐待防止のための研修状況



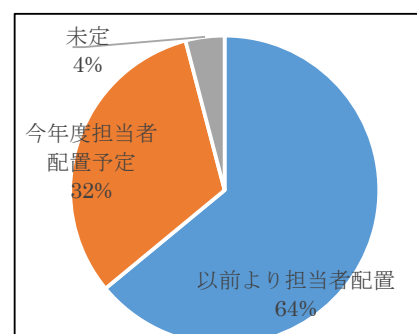
3) 虐待防止のための担当者

虐待防止のための担当者の配置状況は、「以前より担当者を置いている」事業所が203か所（64.0%）、「今年度担当者を置く予定」の事業所が101か所（31.9%）、「未定」の事業所が13か所（4.1%）であった。

表 69 虐待防止のための担当者配置状況（n=317）

	事業所数	割合
以前より担当者を置いている	203	64.0%
今年度担当者を置く予定	101	31.9%
未定	13	4.1%
計	317	100%

図 42 虐待防止のための担当者配置状況



令和6年度 静岡県訪問看護ステーション実態調査票

締切：7月22日（月）まで

1. 訪問看護ステーションの概要

一般社団法人静岡県訪問看護ステーション協議会

事業所名			
開設年月日	年 月 日	記載者氏名（職種）	()
住 所	〒		
医療圏 (該当番号に○)	1. 賀茂 2. 熱海・伊東 3. 駿東・田方 4. 富士 5. 静岡 6. 志太榛原 7. 中東遠 8. 西部		
TEL		FAX	
メールアドレス			
設置主体 (該当番号に○)	1. 公立・独立行政法人 2. 日赤 3. 医療法人・社会医療法人 4. 医師会 5. 看護協会 6. 社団法人・財団法人 7. 社会福祉協議会 8. 社会福祉法人 9. 協同組合・連合会 10. 農業協同組合連合会・農協共済 11. 株式会社・有限会社・合同会社等営利法人 12. 特定非営利法人 13. その他 ()		
同一法人の併設 医療機関 (該当項目に○)	1. あり → 病院のみ ・ 診療所のみ ・ 両方 2. なし		
同一法人が行っ ている事業	I. あり (該当する番号すべてに○) 1. 訪問介護 2. 訪問入浴介護 3. 訪問リハ(医療機関) 4. 療養通所介護 5. 通所介護 6. 通所リハ 7. 福祉用具貸与 8. 短期入所生活介護 9. 短期入所療養介護 10. ケアハウス 11. グループホーム 12. 居宅介護支援 13. 小規模多機能居宅介護 14. 看護小規模多機能居宅介護 15. 老人保健施設 16. 特別養護老人ホーム 17. 介護付き有料老人ホーム 18. 住宅型有料老人ホーム 19. サービス付き高齢者専用住宅 20. 介護医療院 21. 定期巡回・随時対応 22. 地域包括支援センター 23. 放課後等デイサービス 24. その他 () II. なし		
サテライトの 設置について (該当番号に○)	1. すでに設置している 設置数 () か所 2. 設置の意向なし 理由 () 3. 設置の意向はあるが設置は困難、あるいは無理 理由 ()		
看護小規模多機 能居宅介護事業 所設置について (該当番号に○)	1. すでに設置している 設置数 () か所 2. 設置の意向なし 理由 () 3. 設置の意向はあるが設置は困難、あるいは無理 理由 ()		

機能強化型について (該当番号に○)	1. 要件を満たして、届出をしている 2. 要件を満たしているが、届出はしていない 理由 () 3. 意向はあるが要件を満たしていない 4. 要件を満たしていない、または意向なし				
加算等の 届出状況	加算の種類			届出の有無	6月の算定実績数
	緊急時訪問看護加算（Ⅰ）（介護保険）			有 ・ 無	
	（Ⅱ）			有 ・ 無	
	24 時間対応体制加算（医療保険）			有 ・ 無	
	特別管理加算			有 ・ 無	
	ターミナルケア加算			有 ・ 無	
	居宅療養管理指導			有 ・ 無	
	看護体制強化加算（介護保険）			有 ・ 無	
	サービス提供体制強化加算			有 ・ 無	
	定期巡回・随時対応型サービス連携			有 ・ 無	
	機能強化型訪問看護管理療養費 1（医療保険）			有 ・ 無	
	機能強化型訪問看護管理療養費 2（医療保険）			有 ・ 無	
	機能強化型訪問看護管理療養費 3（医療保険）			有 ・ 無	
	精神科訪問看護基本療養費			有 ・ 無	
	専門管理加算			有 ・ 無	
訪問看護ベースアップ評価料（Ⅰ）			有 ・ 無		
職員体制 (令和6年6月 30日現在の状況) 休職者を除く 人員が0の場合 は「0」と記入		常 勤（管理者を含む）		非常勤	常勤換算 (小数点1位まで)
		専 従	兼 務		
	保健師	人	人	人	人
	助産師	人	人	人	人
	看護師	人	人	人	人
	准看護師	人	人	人	人
	P T	人	人	人	人
	O T	人	人	人	人
	S T	人	人	人	人
	精神保健福祉士	人	人	人	人
事務職員	人	人	人	人	

[illegible]

訪問看護指示書の発行元	病院（ ）人、診療所（ ）人、在宅専門医（ ）人
6月1か月の新規利用者について	新規利用者数 人 ----- 依頼の紹介ルートは 居宅介護支援事業所（ ）人、地域包括支援センター（ ）人、病院（ ）人、診療所（ ）人、老健・特養（ ）人、利用者・利用者家族（ ）人、他のステーション（ ）人、その他（ ）人
6月の訪問終了者数	人
在宅での看取り人数 令和5年度中	令和5年度中（ ）人 自宅（ ）人、グループホーム（ ）人、サ高住（ ）人、養護老人ホーム（ ）人、介護付き・住宅型有料老人ホーム（ ）人、軽費老人ホーム（ ）人、特別養護老人ホーム（ ）人、小規模多機能居宅介護（ ）人、看護小規模多機能居宅介護（ ）人、短期入所生活介護（ ）人

医療処置の対応概況	インスリン	可 ・ 不可
	点滴・静脈注射・持続皮下注射	可 ・ 不可
	中心静脈栄養	可 ・ 不可
	在宅自己腹膜灌流	可 ・ 不可
	ストーマケア	可 ・ 不可
	在宅酸素療法	可 ・ 不可
	人工呼吸器	可 ・ 不可
	気管カニューレ	可 ・ 不可
	吸入・吸引	可 ・ 不可
	服薬	可 ・ 不可
	経管栄養（経鼻・胃瘻・腸瘻）	可 ・ 不可
	褥瘡の処置	可 ・ 不可
	留置カテーテル（膀胱内・腎瘻・膀胱瘻）	可 ・ 不可
	ペインコントロール	可 ・ 不可
	リンパドレナージ	可 ・ 不可
	在宅リハビリ（看護師による）	可 ・ 不可
	（PT, OT による）	可 ・ 不可

3・対象者別対応状況

小 児	対応	令和5年度中の訪問利用者の年齢・人数	計
	可・不可	1歳未満（ ）人、1～6歳（ ）人、7～15歳（ ）人 16歳以上（ ）人	人
難 病	対 応	令和5年度中の訪問利用者の年齢・人数	計
	可・不可	1～15歳（ ）人、16～39歳（ ）人、40～64歳（ ）人 65～74歳（ ）人、75～99歳（ ）人、100歳以上（ ）人	人
悪性新生物	対 応	令和5年度中の訪問利用者の年齢・人数	計
	可・不可	1～15歳（ ）人、16～39歳（ ）人、40～64歳（ ）人 65～74歳（ ）人、75～99歳（ ）人、100歳以上（ ）人	人
精神疾患 (精神科医からの指示)	対 応	令和5年度中の訪問利用者の年齢・人数	計
	可・不可	15～39歳（ ）人、40～64歳（ ）人、65～74歳（ ）人 75～99歳（ ）人、100歳以上（ ）人	人

4. 令和5年度看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）の就業・求人状況

看護職員の 新規就業者数 (令和5年度 1年間)	常勤者数	人 うち新卒者の採用 () 人		
	看護師の経験年数	1年未満 () 人、1～3年 () 人、4～9年 () 人 10年以上 () 人		
	訪問看護の経験	経験あり () 人 経験なし () 人		
	就業前の職場	病院・診療所 () 人、介護施設 () 人 その他 () 人 具体的に記載 () 無職 () 人		
	採用方法	ナースセンター () 人、ハローワーク () 人 求人情報サイト () 人、人材派遣会社 () 人 人材紹介会社 () 人、知人の紹介 () 人、その他 () 人		
	非常勤者数	人		
	看護師の経験年数	1年未満 () 人、1～3年 () 人、4～9年 () 人 10年以上 () 人		
	訪問看護の経験	経験あり () 人 経験なし () 人		
	就業前の職場	病院・診療所 () 人、介護施設 () 人 その他 () 人 具体的に記載 () 無職 () 人		
	採用方法	ナースセンター () 人、ハローワーク () 人 求人情報サイト () 人、人材派遣会社 () 人 人材紹介会社 () 人、知人の紹介 () 人、その他 () 人		
	求人状況 (令和6年 6月30日 現在)	常勤職員	名	
非常勤職員		名		
求人方法（該当する番号に○、複数可）		1 ナースセンター 2 ハローワーク 3 求人情報サイト 4 人材紹介会社 5 その他 ()		

5. 令和5年度看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）の退職状況

看護職員の 退職者について (令和5年度の 1年間で)	常勤職員数	人
	勤続年数内訳	1年未満（ ）人、1～2年（ ）人、2～3年（ ）人 3～5年（ ）人、5年以上（ ）人
	退職理由 該当項目全て (複数回答可)	1. 出産・育児（ ）人 2. 結婚（ ）人 3. 定年（ ）人 4. 本人の健康問題（ ）人→具体的に記載（ ） 5. 家族の健康問題（ ）人→具体的に記載（ ） 6. 転居（ ）人 7. 進学（ ）人 8. 人間関係（ ）人→具体的に（ ） 9. 訪問看護が合わない（ ）人 →どのようなところが合わないか具体的に記載（ ） 10. 勤務時間が長い・超過勤務が多い（ ）人、 11. 休暇がとれない（ ）人 12. 携帯当番の負担が大きい（ ）人 13. 給与に不満（ ）人 14. 責任の重さ・医療事故への不安（ ）人 15. 利用者からの暴言暴力（ ）人 16. その他（ ）人 具体的に理由を記載（ ）
	退職後の動向	病院・診療所（ ）人、介護施設（ ）人、 他のステーション（ ）人、その他（ ）人→具体的に（ ） 不明（ ）人
	非常勤職員数	人
	勤続年数内訳	1年未満（ ）人、1～2年（ ）人、2～3年（ ）人 3～5年（ ）人、5年以上（ ）人
	退職理由 該当する項目全て	1. 出産・育児（ ）人 2. 結婚（ ）人 3. 定年（ ）人 4. 本人の健康問題（ ）人→具体的に記載（ ） 5. 家族の健康問題（ ）人→具体的に記載（ ） 6. 転居（ ）人 7. 進学（ ）人 8. 人間関係（ ）人→具体的に（ ） 9. 訪問看護が合わない（ ）人 →どのようなところが合わないか具体的に記載（ ） 10. 勤務時間が長い・超過勤務が多い（ ）人、 11. 休暇がとれない（ ）人 12. 携帯当番の負担が大きい（ ）人 13. 給与に不満（ ）人 14. 責任の重さ・医療事故への不安（ ）人 15. 利用者からの暴言暴力（ ）人 16. その他（ ）人 具体的に理由を記載（ ）
	退職後の動向	病院・診療所（ ）人、介護施設（ ）人 他のステーション（ ）人、その他（ ）人→具体的に（ ） 不明（ ）人

6. 利用者からのハラスメントについて

この2年間（令和4年4月～令和6年3月まで）の訪問で、精神的暴力・身体的暴力・セクシャルハラスメント等を受けたことは

精神的暴力	1. ある 2. ない
身体的暴力	1. ある 2. ない
セクシャルハラスメント	1. ある 2. ない
内容について （具体的に記入）	
① ハラスメントをした利用者・ 家族への対応	①
② その後の訪問はどうしたのか	②

7. 管理者について

看護師経験年数 （通算）	年
うち訪問看護経験年数	年
訪問看護の管理者経験年数	年

8. 虐待防止について（3年間の経過措置）

① 虐待防止マニュアル	1. 既に作成している 2. 今年度作成予定 3. 未定
② 虐待防止のための研修	1. 以前より研修を実施している 2. 今年度研修実施予定 3. 未定
③ 虐待防止のための担当者	1. 以前より担当者を置いている 2. 今年度担当者を置く予定 3. 未定